主治医意見書料入力システム

操作マニュアル

第２版：2019年4月18日

香川県国民健康保険団体連合会

本システムに付随するソフトウェア、マニュアル等の著作権は香川県国民健康保険団体連合会に帰属します。本会の許可なく複製、改変を行うことはできません。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更する場合があります。

また、本システムにより生じたいかなる損害についても本会では

責任を負いかねますので、あらかじめご了解のうえ、本システムを

ご使用ください。

# 目次

[目次 2](#_Toc478475734)

[はじめに 3](#_Toc478475735)

[1　インストール方法 4](#_Toc478475736)

[2　システム起動方法 7](#_Toc478475737)

[3　項目の説明 8](#_Toc478475738)

[3-1　見出し欄 8](#_Toc478475739)

[3-2　明細欄 9](#_Toc478475740)

[3-3　診断・検査費用内訳欄 12](#_Toc478475741)

[4　入力方法の説明 14](#_Toc478475742)

[5　初期設定方法の説明 15](#_Toc478475743)

[6　ボタンの説明 16](#_Toc478475744)

[6-1　[一行追加]ボタンについて 16](#_Toc478475745)

[6-2　[複写追加]ボタンについて 18](#_Toc478475746)

[6-3　[一行削除]ボタンについて 19](#_Toc478475747)

[6-4　[新規作成]ボタンについて 20](#_Toc478475748)

[6-5　[チェック・計算]ボタンについて 22](#_Toc478475749)

[6-6　[データ出力]ボタンについて 24](#_Toc478475750)

[6-7　[診断・検査内訳入力]ボタンについて 26](#_Toc478475751)

[6-8　[診断・検査内訳非表示]ボタンについて 27](#_Toc478475752)

[7　補足説明 28](#_Toc478475753)

[7-1　「VBAマクロ言語サポート」のインストール方法 28](#_Toc478475754)

[7-2　上書き保存でファイルを保存する方法 30](#_Toc478475755)

[7-3　磁気媒体（ＣＤ）へファイルを保存する方法 30](#_Toc478475756)

[8 チェック内容一覧 35](#_Toc478475757)

[8-1　入力時 35](#_Toc478475758)

[8-2　[チェック・計算]ボタン　クリック時 37](#_Toc478475761)

[8-3　その他 40](#_Toc478475765)

# はじめに

このマニュアルでは、要介護認定にかかわる費用として事業所より提出される、「主治医意見書料請求書」を磁気媒体で提出するために「主治医意見書料データ」を作成する、「主治医意見書料入力システム」の操作について説明します。

登録商標について

Microsoft Windows7 / 8.1 / 10、Microsoft Office、Excelは米国Microsoft Corporation の米国及び

その他の国における登録商標です。

動作環境

「主治医意見書料入力システム」を利用する際に必要となる動作環境は以下のとおりです。

1. ＯＳ（オペレーティングシステム）

Microsoft Windows7 / 8.1 / 10

1. Excel

Microsoft Office Excel 2010 /2013 / 2016

1. 磁気媒体（ＣＤ）に書き込みできること

※ＯＳ、Excelは日本語環境にのみ対応しています。ご了承ください。

# 1　インストール方法

　「主治医意見書料入力システム」のインストール方法について説明します。

1. 配布したＣＤより「主治医意見書料入力システム.xlsm」を端末のデスクトップにコピーしてください。

**注意**

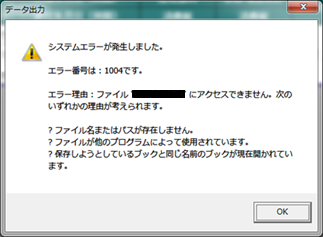
！

**！**

配布したＣＤ上から「主治医意見書料入力システム(.xlsm)」を起動した場合、データ出力を

しようとすると以下のエラーメッセージが表示されることがあります。

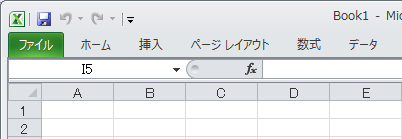
必ず端末のデスクトップにコピーしてください。



1. マクロ機能が有効になっているか確認してください。

例）Excel2010の場合

1. Excel を起動します。
2. 「ファイル」TABをクリックします。



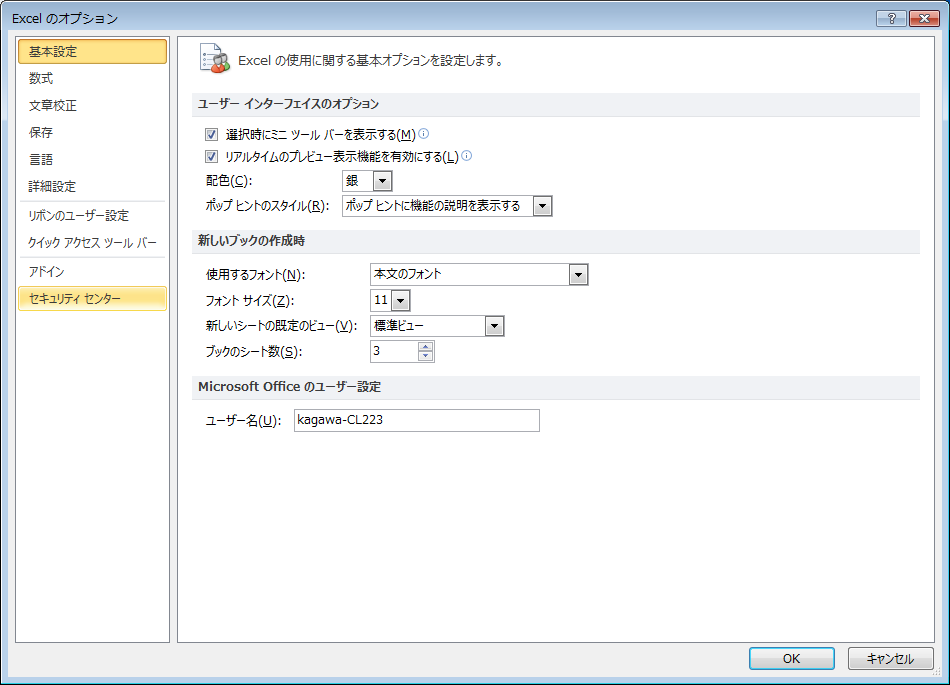
「ファイル」TABをクリック

1. 「オプション」メニューをクリックします。



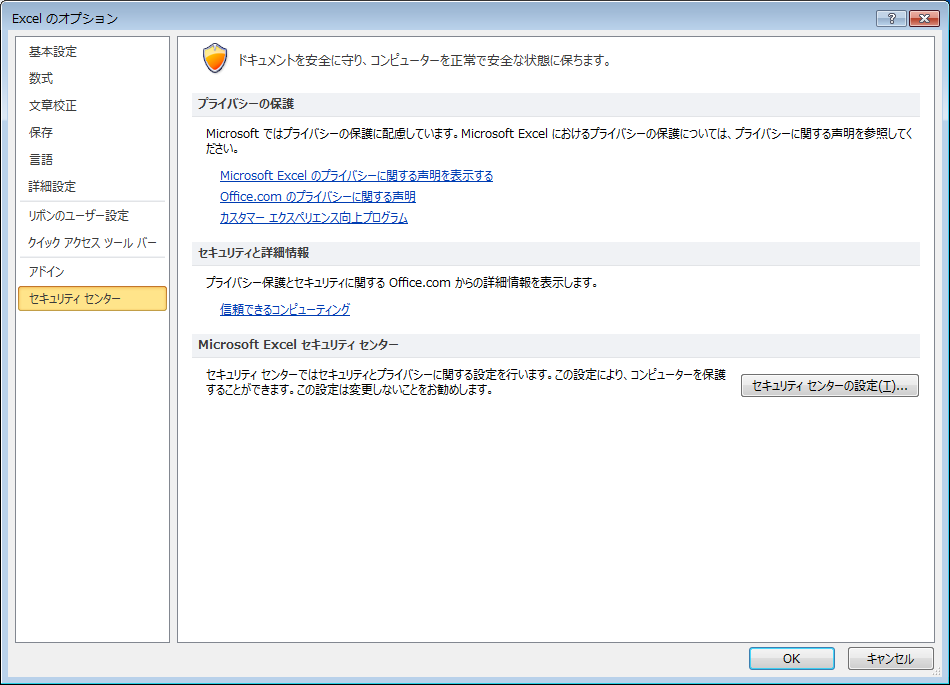
「オプション」メニューをクリックする

1. 「セキュリティ センター」メニューをクリックします。



「セキュリティ センター」メニューをクリック

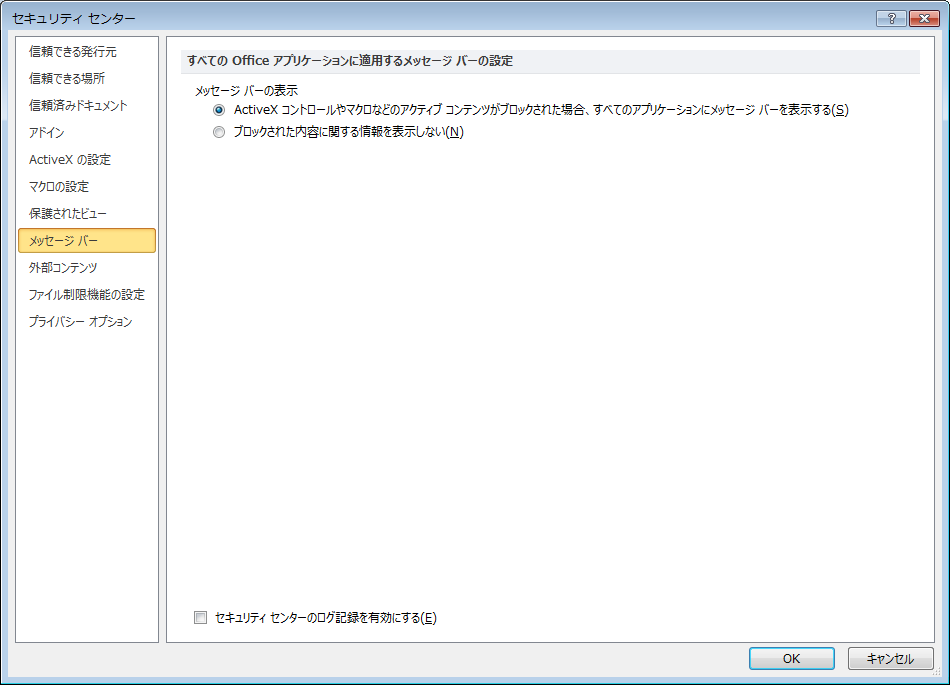
1. 「セキュリティ　センターの設定」ボタンをクリックします。



「セキュリティ センターの設定」ボタンをクリック

1. 「マクロの設定」メニューをクリックします。

すでに「マクロの設定」画面が表示されている場合、この処理は不要です。



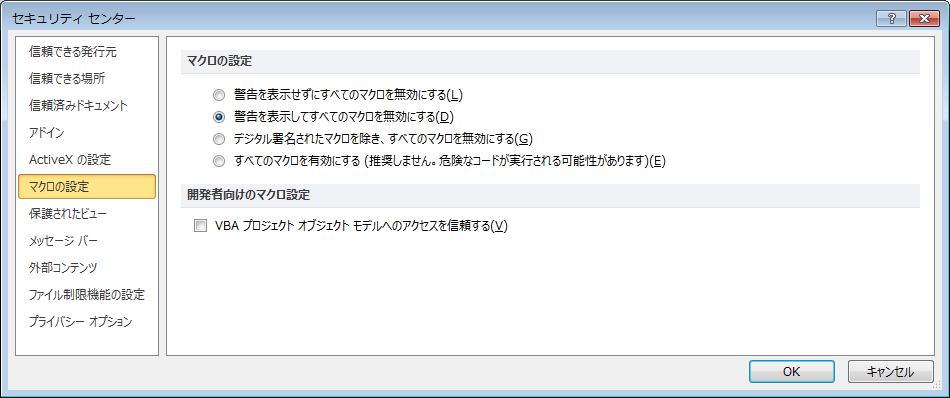
「マクロの設定」メニューをクリック

1. 「マクロの設定」を「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」を選択し、「OK」を

クリックします。

すでに「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」であった場合は、「キャンセル」を

クリックします。



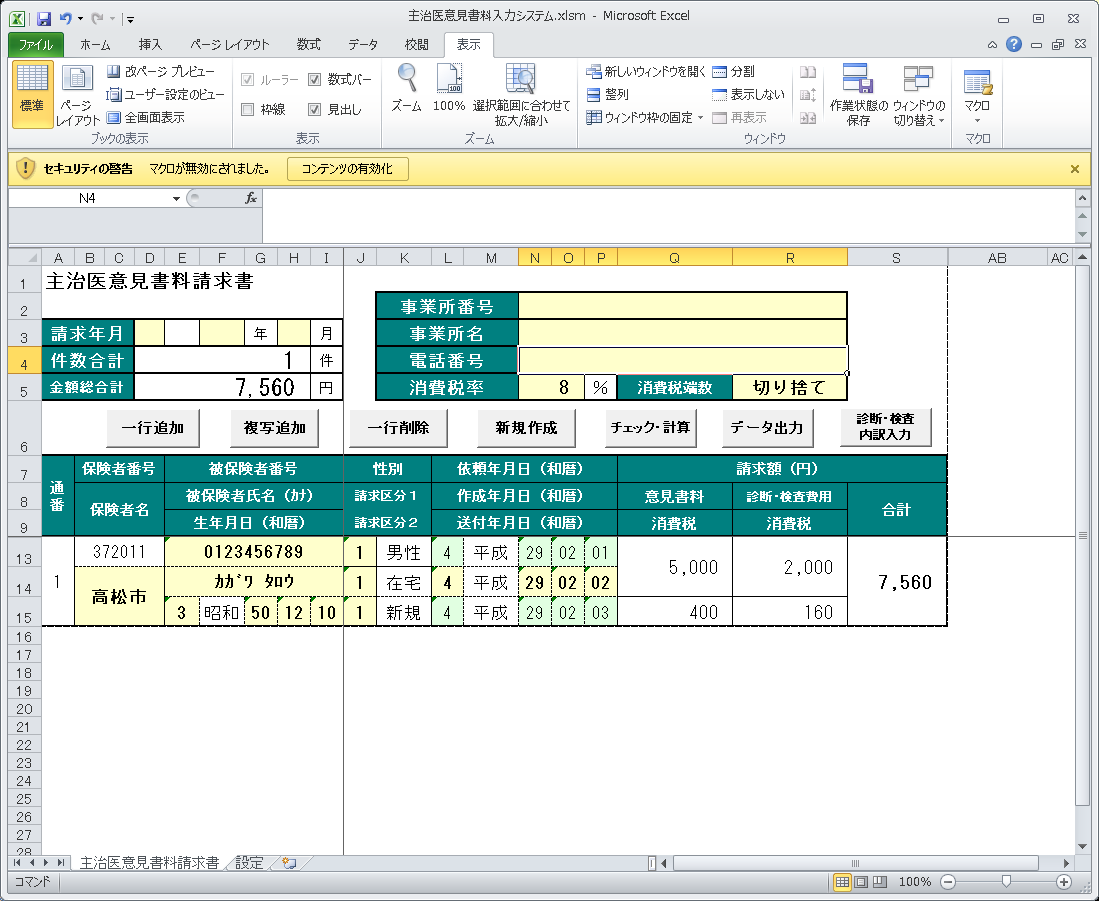
「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」

メニューを選択し、「ＯＫ」ボタンをクリック

1. Excelを終了させ、当システムを起動します。

「セキュリティの警告　一部のアクティブが無効にされました。」が表示されるので、

「コンテンツの有効化」をクリックします。



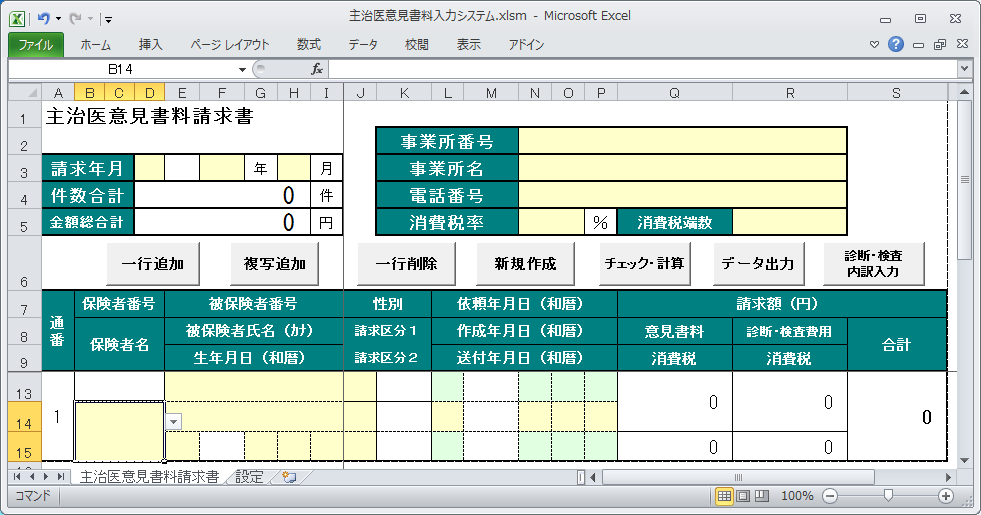
「コンテンツの有効化」をクリック

# 2　システム起動方法

　システムの起動方法について説明します。

1. デスクトップ上にある「主治医意見書料入力システム.xlsm」をダブルクリックしてください。

以下の「主治医意見書料請求書」画面が表示されます。



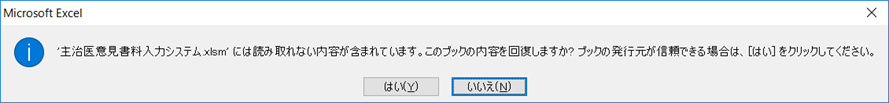


「主治医意見書料入力システム」の使用には、表計算ソフト「Excel」を含む「Microsoft Office」の

インストール時に、「VBA マクロ言語サポート」をインストールしている必要があります。

「主治医意見書料入力システム.xlsm」をダブルクリックした際に、以下のメッセージが表示された場合、

「Visual Basic for Applications」などのオプションをオンにしてインストールする必要があります。



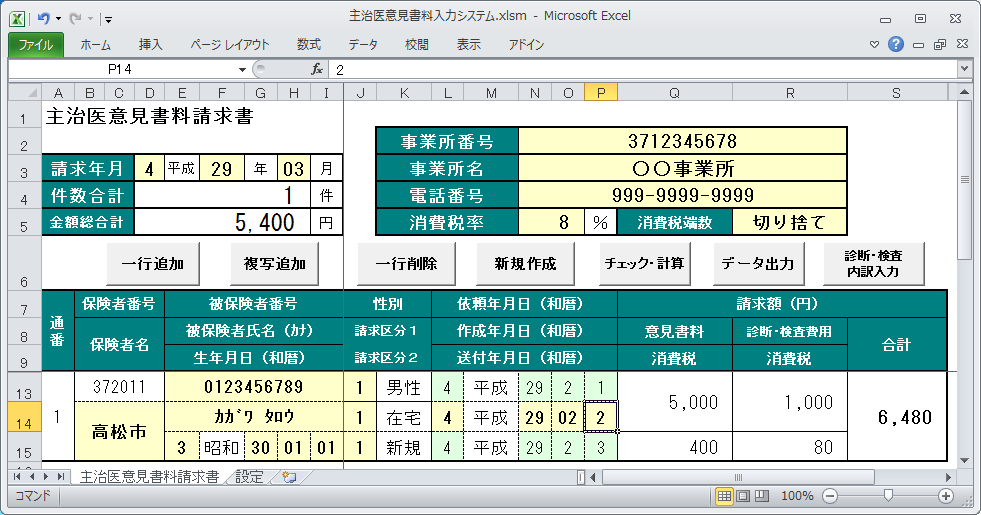


インストール方法は[『7-1 「VBAマクロ言語サポート」のインストール方法』](#_7-1_「VBAマクロ言語サポート」のインストール方法)をご参照ください。

# 3　項目の説明

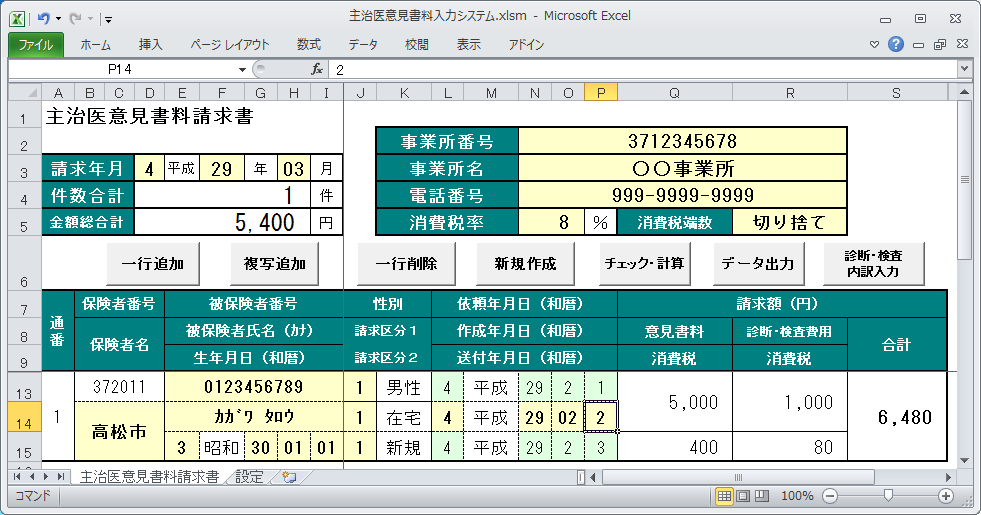
　各項目について説明します。

## 3-1　見出し欄



|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目名 | | 入力 | 必須 | 説明 |
| 1 | 請求年月 | 年号 | ○ | ○ | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 2 | 年号名称 | × |  | 年号コードを入力すると表示されます。　 　 　(※1) |
| 3 | 年 | ○ | ○ | 年を入力します。前ゼロの入力は不要です。 　(※2) |
| 4 | 月 | ○ | ○ | 月を入力します。前ゼロの入力は不要です。 　(※2) |
| 5 | 件数合計 | | × |  | [チェック・計算]ボタンをクリックし、エラーなしの場合、明細数が表示されます。 |
| 6 | 金額総合計 | | × |  | [チェック・計算]ボタンをクリックし、エラーなしの場合、全明細の「請求額・合計」の集計値が表示されます。 |
| 7 | 事業所番号 | | ○ | ○ | 各医療機関に割り振られている事業所番号を入力します。（10桁で先頭が”37”の番号） |
| 8 | 事業所名 | | ○ | ○ | 事業所名を入力します。 |
| 9 | 電話番号 | | ○ | ○ | 事業所の連絡先を入力します。 |
| 10 | 消費税率 | | ○ | ○ | 消費税率を入力します。（初期値は”8”） |
| 11 | 消費税端数 | | ○ | ○ | 消費税の端数の対応方法を入力します。  （初期値は”切り捨て”） |

## 3-2　明細欄

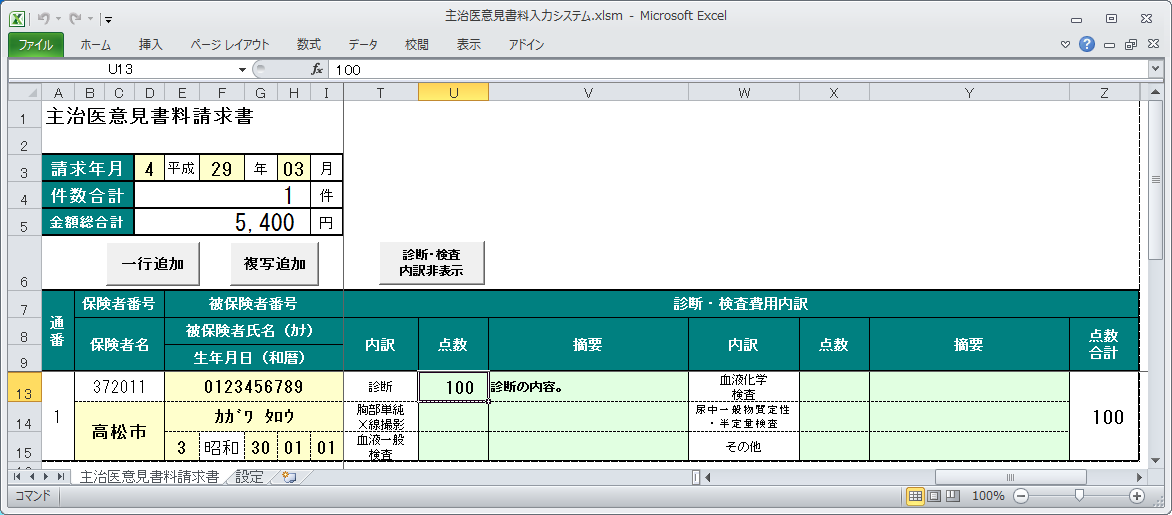


|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目名 | | 入力 | 必須 | 説明 |
| 1 | 通番 | | × |  | 明細行数を表示します。 |
| 2 | 保険者番号 | | × |  | 保険者名を入力すると、表示されます。 (※1) |
| 3 | 保険者名 | | ○ | ○ | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 4 | 被保険者番号 | | ○ | ○ | 被保険者番号を10桁で入力します。 |
| 5 | 被保険者氏名（ｶﾅ） | | ○ | ○ | 被保険者氏名を半角カナで入力します。 |
| 6 | 生年月日（和暦） | 年号 | ○ | ○ | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 7 | 年号名称 | × |  | 年号コードを入力すると表示されます。 　　　 (※1) |
| 8 | 年 | ○ | ○ | 年を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 9 | 月 | ○ | ○ | 月を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 10 | 日 | ○ | ○ | 日を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 11 | 性別 | コード | ○ | ○ | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 12 | 名称 | × |  | 性別のコードを入力すると表示されます。　　　(※1) |
| 13 | 請求区分１ | コード | ○ | ○ | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 14 | 名称 | × |  | 請求区分１のコードを入力すると表示されます。(※1) |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目名 | | 入力 | 必須 | 説明 |
| 15 | 請求区分２ | コード | ○ | ○ | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 16 | 名称 | × |  | 請求区分２のコードを入力すると表示されます。(※1) |
| 17 | 依頼年月日（和暦） | 年号 | ○ | × | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 18 | 年号名称 | × |  | 年号コードを入力すると表示されます。　　　　 (※1) |
| 19 | 年 | ○ | × | 年を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 20 | 月 | ○ | × | 月を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 21 | 日 | ○ | × | 日を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 22 | 作成年月日（和暦） | 年号 | ○ | ○ | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 23 | 年号名称 | × |  | 年号コードを入力すると表示されます。 　　　 (※1) |
| 24 | 年 | ○ | ○ | 年を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 25 | 月 | ○ | ○ | 月を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 26 | 日 | ○ | ○ | 日を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 27 | 送付年月日（和暦） | 年号 | ○ | × | 対象を選択した際に表示される、項目横の▼をクリックして表示された名称より選択し、入力します。　(※1) |
| 28 | 年号名称 | × |  | 年号コードを入力すると表示されます。 　　　 (※1) |
| 29 | 年 | ○ | × | 年を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 30 | 月 | ○ | × | 月を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 31 | 日 | ○ | × | 日を入力します。前ゼロの入力は不要です。　　（※2） |
| 32 | 請求額（円） | 意見書料 | × |  | 該当する明細の請求区分１及び請求区分２の組み合わせにより金額を表示します。 |
| 33 | 意見書料消費税 | × |  | 該当する明細の意見書料に対する消費税額を表示します。  意見書料、消費税率及び消費税端数により算出します。 |
| 34 | 診断・検査費用 | × |  | 該当する明細の診断・検査費用を表示します。  診断・検査費用内訳欄の点数合計と設定シートの点数単価により算出します。 |

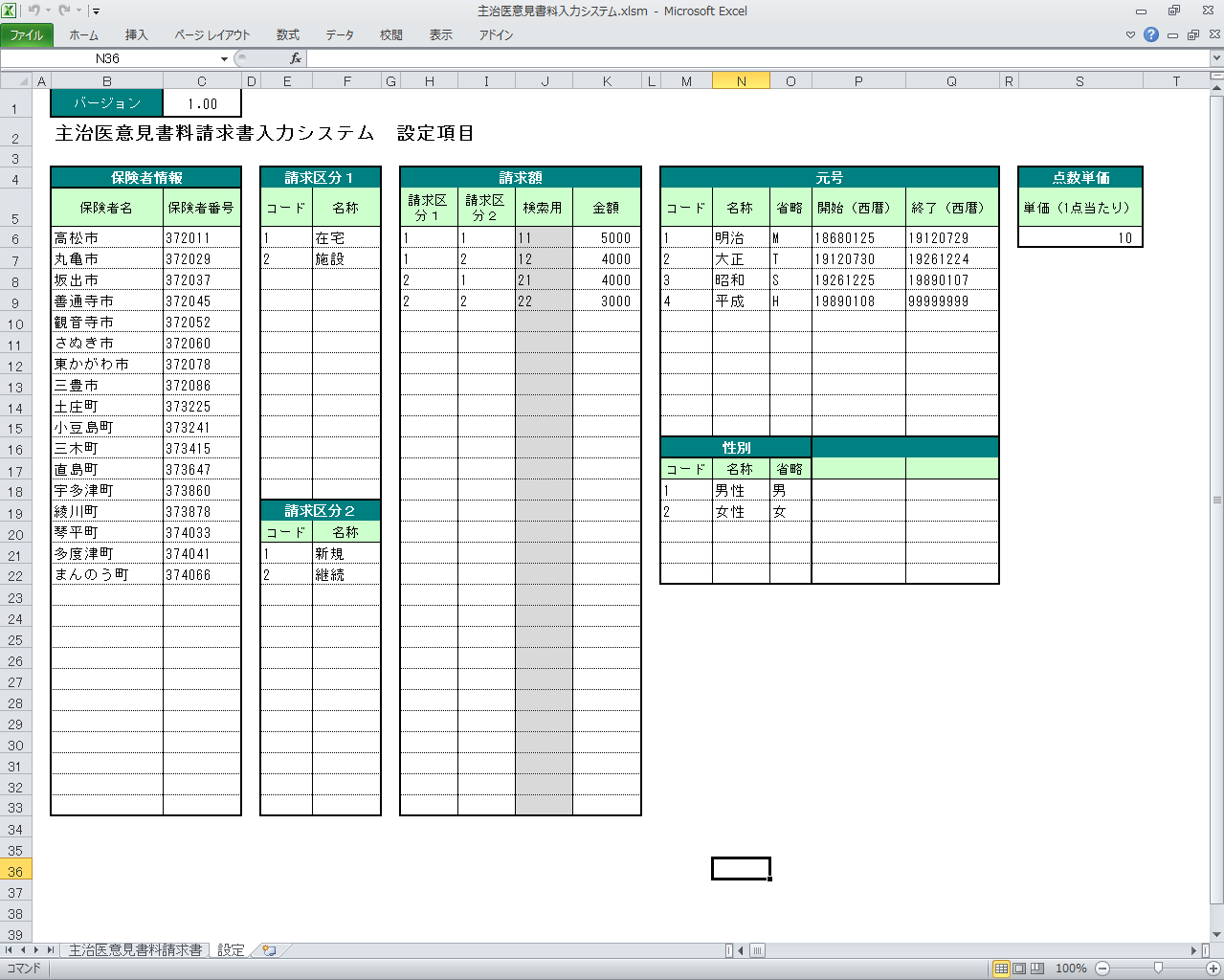
|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目名 | | 入力 | 必須 | 説明 |
| 35 |  | 診断・検査費用消費税 | × |  | 該当する明細の診断・検査費用に対する消費税額を表示します。  診断・検査費用、消費税率及び消費税端数により算出します。 |
| 36 |  | 合計 | × |  | 該当する明細の請求額の合計額を表示します。  診断・検査費用内訳欄の点数合計と、設定シートの点数単価により算出します。 |

## 3-3　診断・検査費用内訳欄



|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 項目名 | | 入力 | 必須 | 説明 |
| 1 | 診断 | 点数 | ○ | × | 診断における点数を入力します。 |
| 2 | 摘要 | ○ | × | 診断の内容を入力します。 |
| 3 | 胸部単純  Ｘ線撮影 | 点数 | ○ | × | 胸部単純Ｘ線撮影における点数を入力します。 |
| 4 | 摘要 | ○ | × | 胸部単純Ｘ線撮影の内容を入力します。 |
| 5 | 血液一般  検査 | 点数 | ○ | × | 血液一般検査における点数を入力します。 |
| 6 | 摘要 | ○ | × | 血液一般検査の内容を入力します。 |
| 7 | 血液化学  検査 | 点数 | ○ | × | 血液化学検査における点数を入力します。 |
| 8 | 摘要 | ○ | × | 血液化学検査の内容を入力します。 |
| 9 | 尿中一般物質定性・半定量検査 | 点数 | ○ | × | 尿中一般物質定性・半定量検査における点数を入力します。 |
| 10 | 摘要 | ○ | × | 尿中一般物質定性・半定量検査の内容を入力します。 |
| 11 | その他 | 点数 | ○ | × | その他における点数を入力します。 |
| 12 | 摘要 | ○ | × | その他の内容を入力します。 |
| 13 | 点数合計 | | × |  | 該当する明細の点数合計を表示します。 |

※1　・・・　入力したコードに対応する名称及び点数単価は、「設定」シートをご確認ください。



「設定」シートを確認

※2　・・・　年月日等の「前ゼロの入力は不要です。」の記載がある項目は、[チェック・計算]

ボタンをクリックした際に前ゼロが設定されます。

”3”を入力した場合、チェック後は”03”

前ゼロが設定される

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

▲チェック前 　　▲チェック後

# 4　入力方法の説明

　各項目の入力方法について説明します。

1. セルについて

セルの背景色が薄黄色のセルは入力必須、薄緑色のセルは任意入力です。

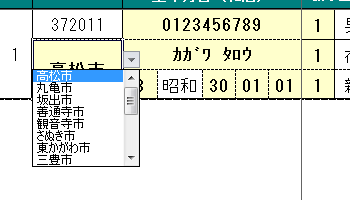
他のセルは保護をしてあり、入力できません

1. ドロップダウンリストで項目を設定する方法

項目横の　　　をクリックすることで、選択可能なメニューが表示されます。

表示されたメニューを選択することで、選択したメニューが項目に設定されます。

例）保険者名の設定



項目横の▼をクリック

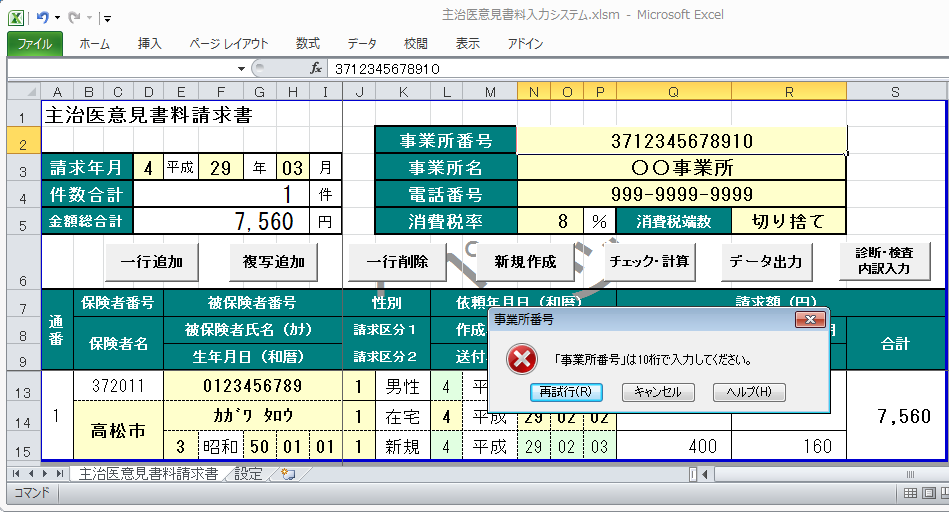
1. 入力時チェック

入力時に判定できるものは随時チェックがかかり、エラーが発生した場合はエラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージの[キャンセル]ボタンをクリックすることで、入力前の状態に戻ります。

例）事業所番号に10桁以外の数字を入力した場合、以下のエラーメッセージを表示します。

　　『「事業所番号」は10桁で入力してください。』



エラーメッセージを表示

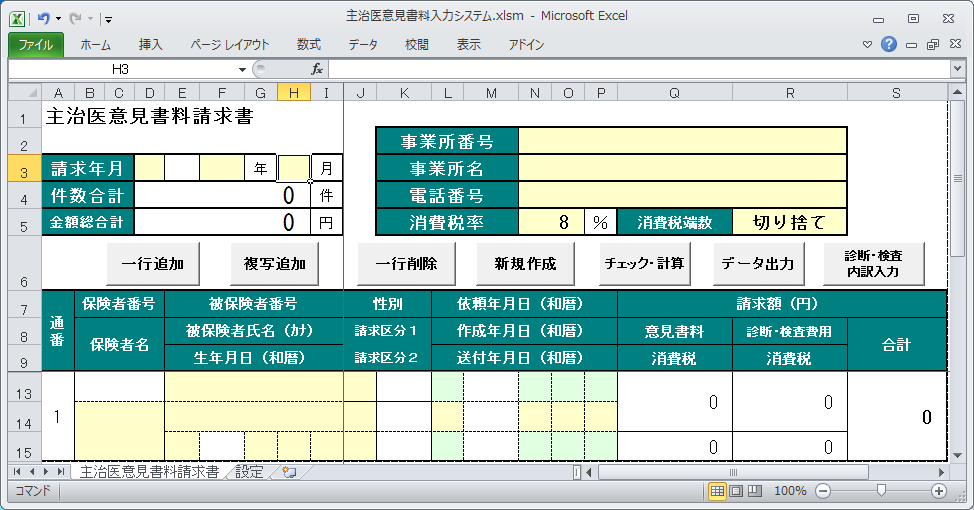
10桁以外の入力

※エラーの内容につきましては、「8 チェック内容一覧」－「[8-1 入力時](#_8-1_入力時)」をご参照ください。

# 5　初期設定方法の説明

　システムの初期設定方法について説明します。

1. 事業所欄の各項目を入力します。



1. 「主治医意見書料入力システム」を上書きで保存します。

「7．補足説明」－「[7-1 上書き保存でファイルを保存する方法](#_7-2_上書き保存でファイルを保存する方法)」をご参照ください。

# 6　ボタンの説明

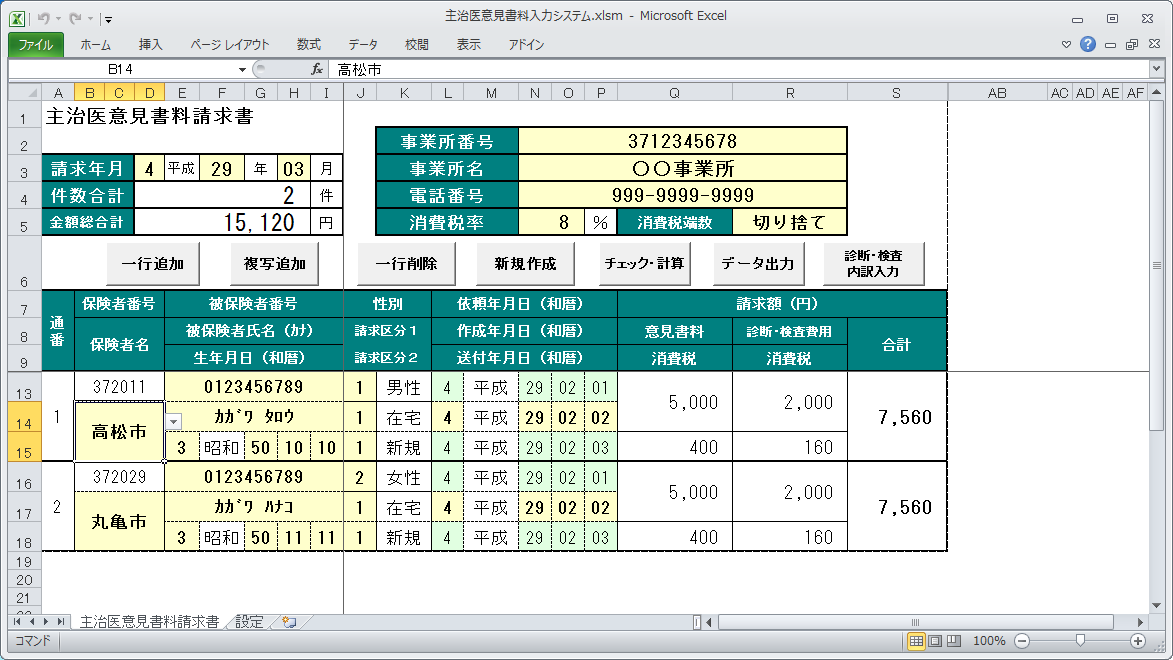
各種ボタンの使用方法について説明します。

## 6-1　[一行追加]ボタンについて

[一行追加]ボタンをクリックすることにより、入力可能な明細行が１行追加されます。

1. カーソルが明細欄にある場合、その明細の下に追加されます。

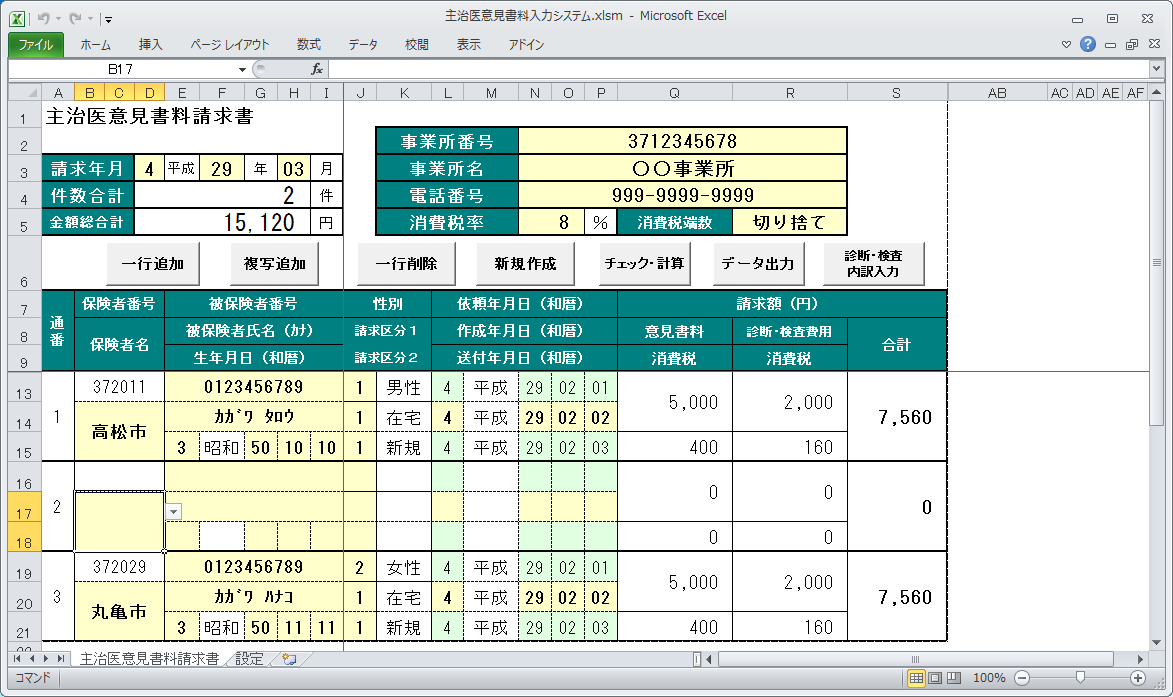
　▼「一行追加」前 主治医意見書料請求書画面



カーソル位置が明細欄の１行目で

「一行追加」をクリック

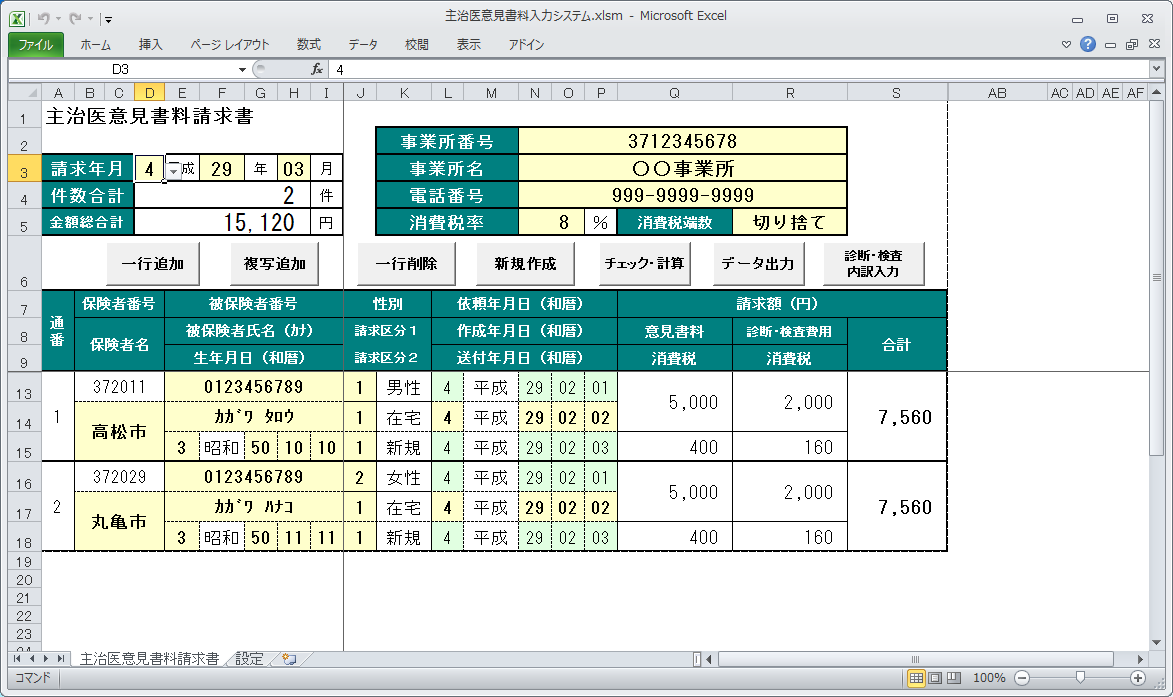
　▼「一行追加」後 主治医意見書料請求書画面



１行目の下に明細が追加

1. カーソルが明細行以外にある場合、明細行の一番下に追加されます。

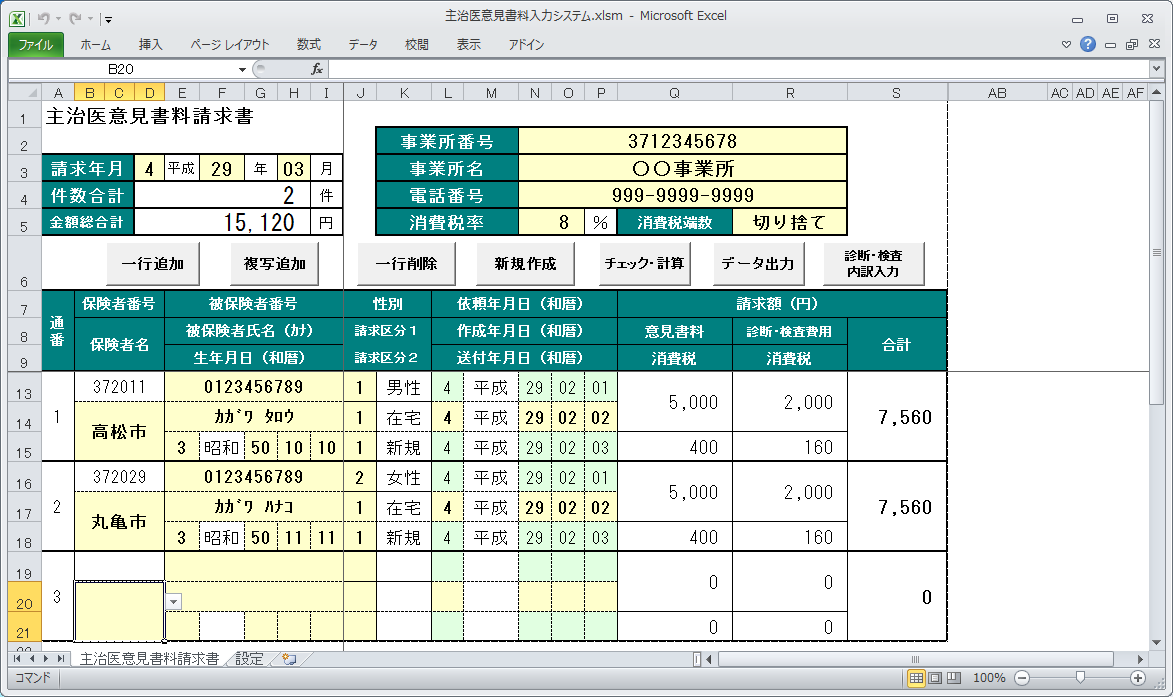
　▼「一行追加」前 主治医意見書料請求書画面



カーソル位置が明細欄以外で

「一行追加」をクリック

　▼「一行追加」後 主治医意見書料請求書画面



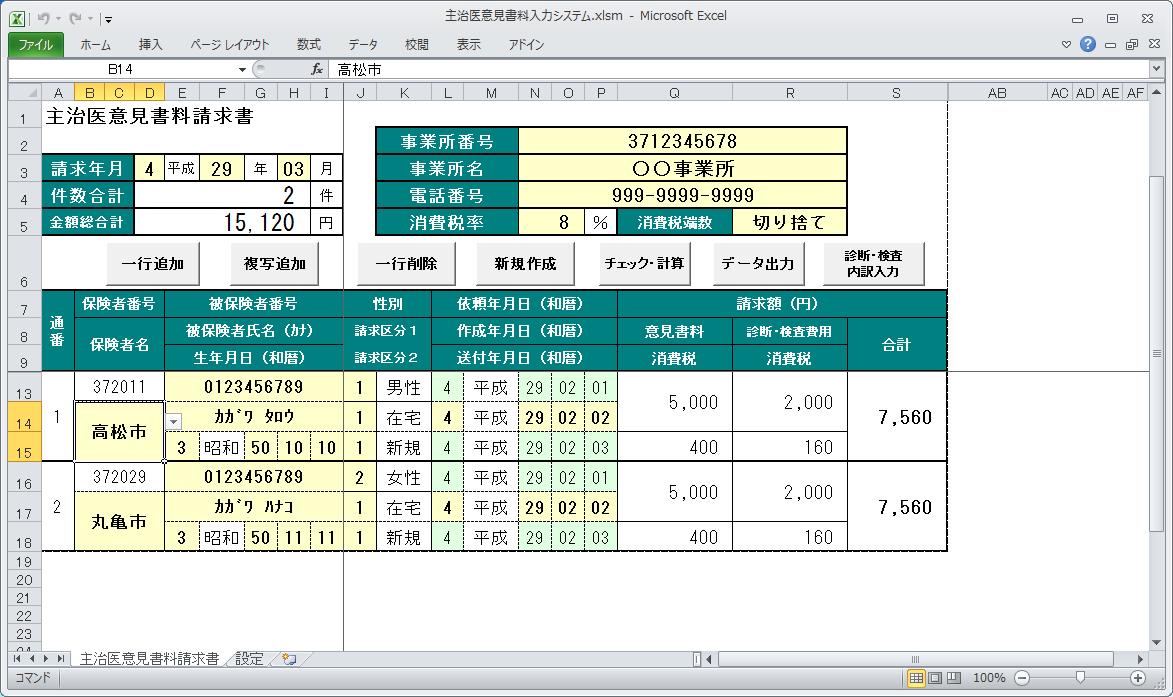
明細欄の一番下に明細が追加

## 6-2　[複写追加]ボタンについて

1. [複写追加]ボタンをクリックすることにより、カーソル位置の明細行が、その明細の下に

１行追加されます。

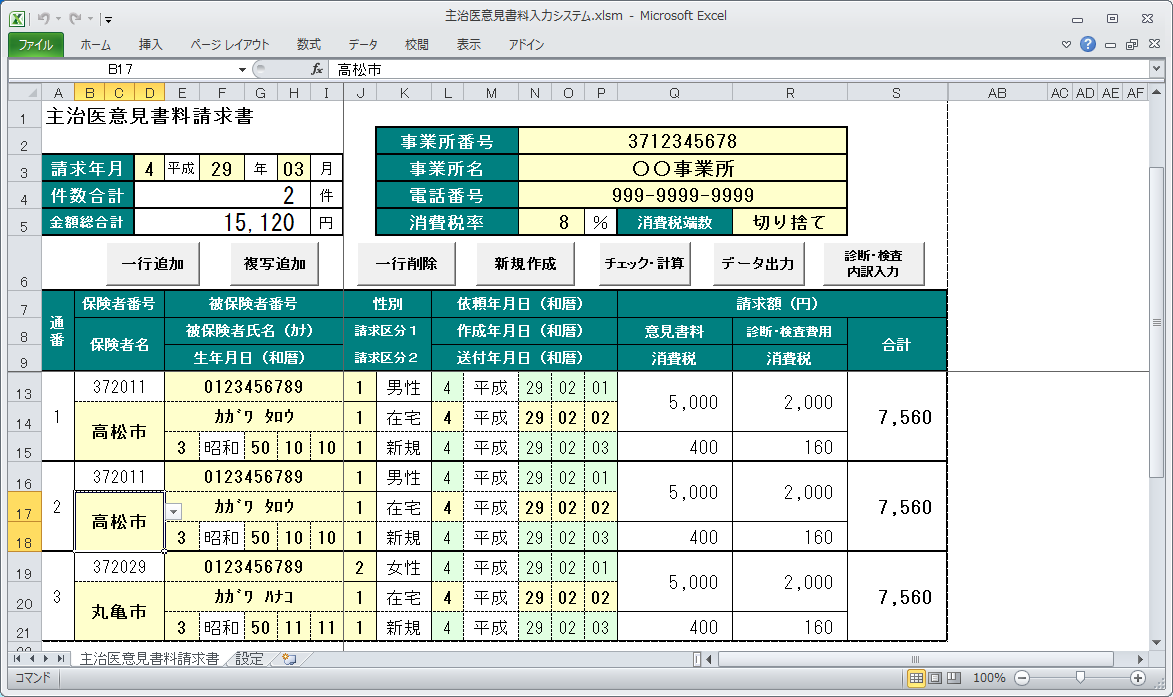
　▼「複写追加」前 主治医意見書料請求書画面



カーソル位置が明細欄の１行目で

「複写追加」をクリック

　▼「複写追加」後 主治医意見書料請求書画面



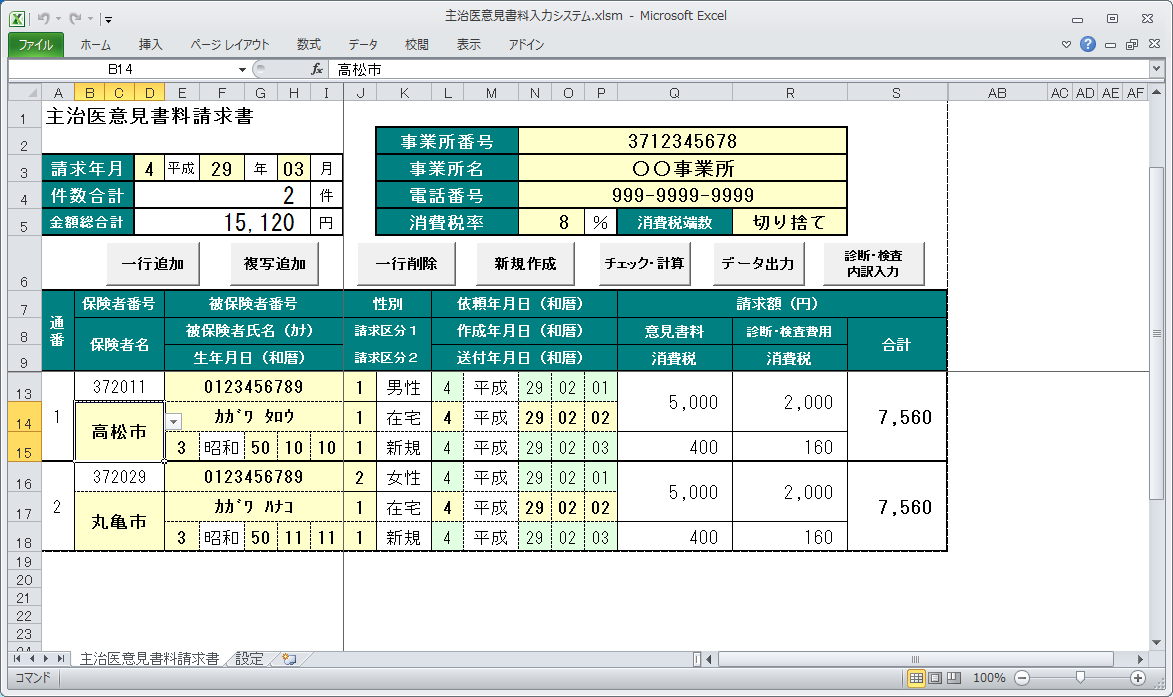
１行目の下に同内容の明細が追加

1. カーソルが明細欄にない場合、明細は追加されません。

## 6-3　[一行削除]ボタンについて

1. [一行削除]ボタンをクリックすることにより、カーソル位置の明細行が１行削除されます。

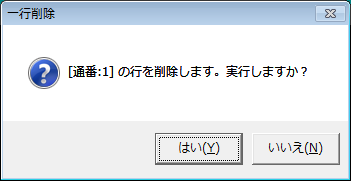
　▼「一行削除」前 主治医意見書料請求書画面



カーソル位置が明細欄の１行目で

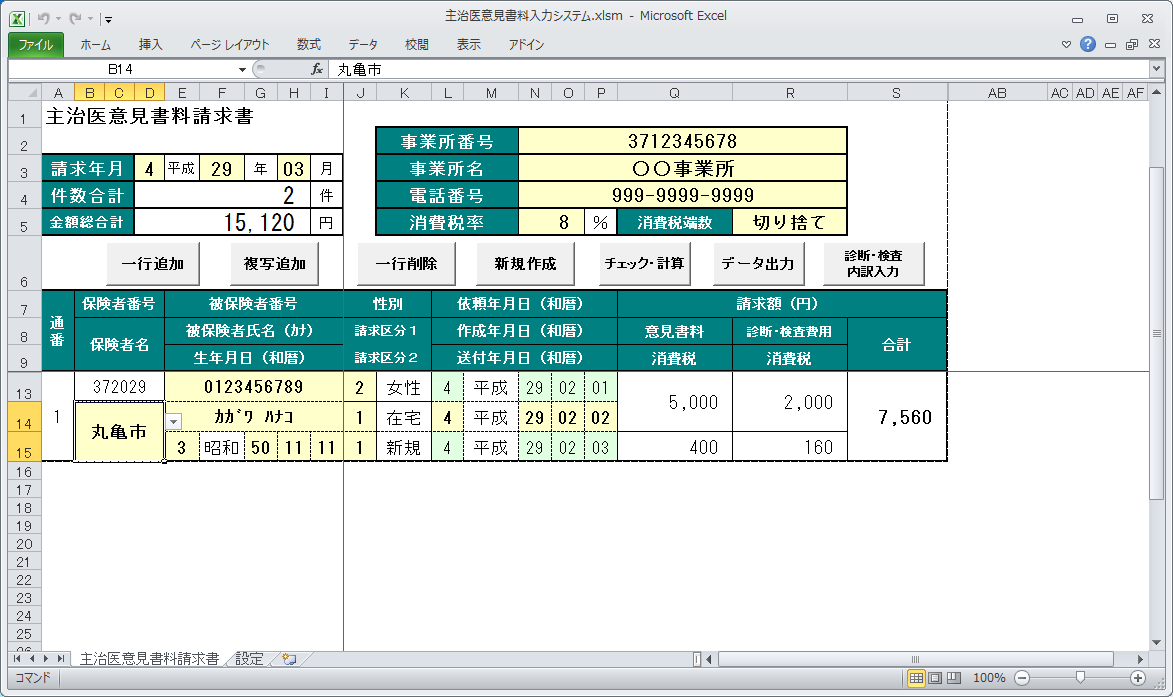
「一行削除」をクリック

[一行削除]ボタンをクリック時に、以下の確認メッセージが表示されます。



削除対象を確認し、「はい」をクリック

　▼「一行削除」後 主治医意見書料請求書画面



１行目の明細が削除される

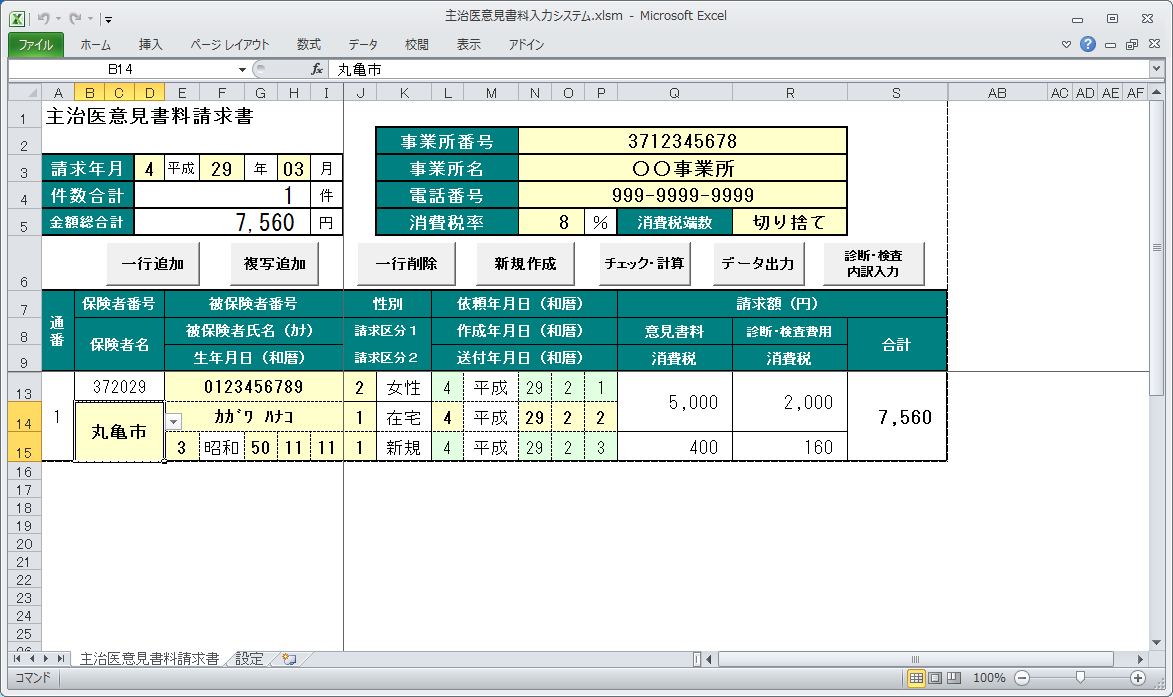
1. カーソルが明細欄にない場合、明細は削除されません。

## 6-4　[新規作成]ボタンについて

1. [新規作成]ボタンをクリックすることで、「主治医意見書料請求書」画面を初期化します。

　 ただし、「5 初期設定方法の説明」で設定された事業所番号、事業所名、電話番号、消費税率

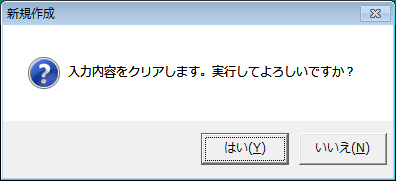
　及び消費税端数については初期化されません。



「新規作成」をクリック

[新規作成]ボタンをクリック時に、以下の確認メッセージが表示されますので[はい]ボタン

　をクリックしてください。



「はい」をクリック

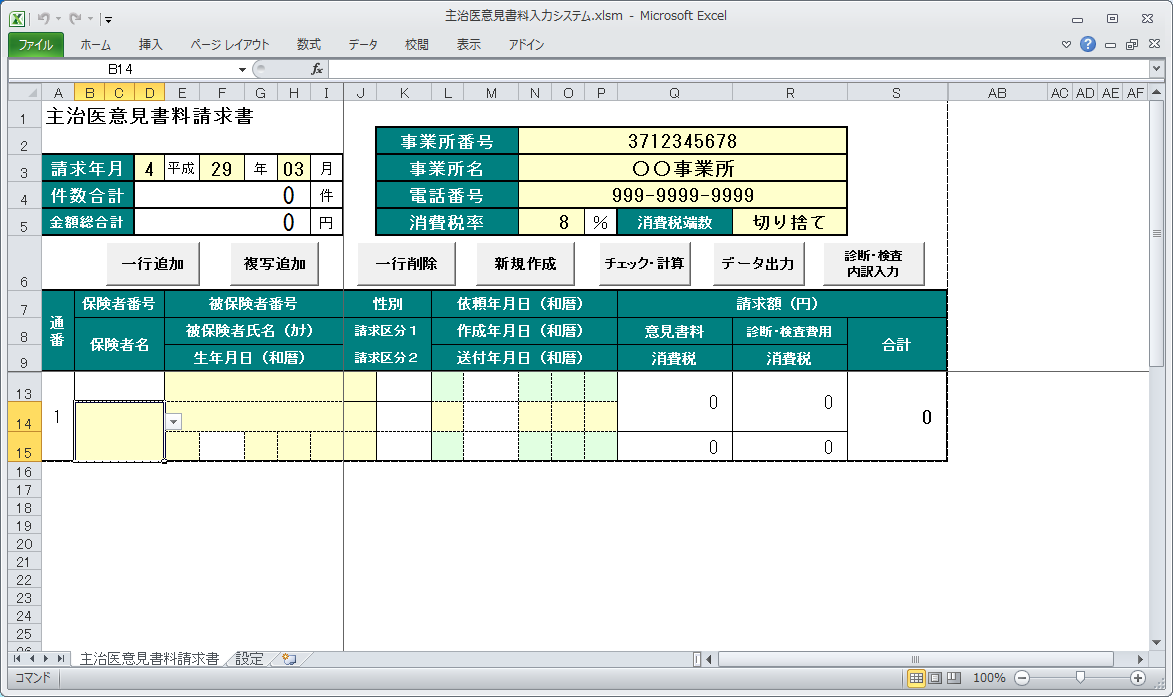
以下の確認メッセージが表示されますので、請求年月が当月でよろしければ[はい]ボタンを

クリックしてください。



「はい」をクリック

1. 確認メッセージで「はい」をクリックした場合、画面を以下のように設定します。



初期設定項目は初期化しない

請求年月に当月を設定

1. 確認メッセージで「いいえ」をクリックした場合、画面を以下のように設定します。



初期設定項目は初期化しない

請求年月を未設定

## 6-5　[チェック・計算]ボタンについて

[チェック・計算]ボタンをクリックすることにより、「主治医意見書料請求書」画面に設定し

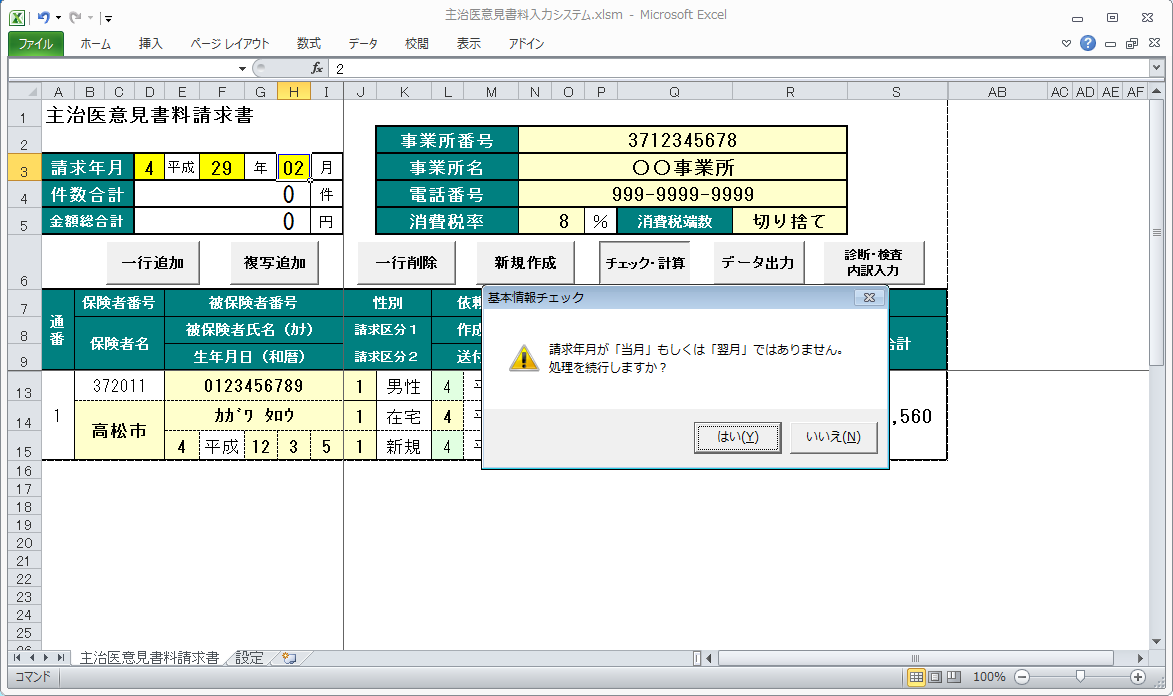
ている項目のチェックを行います。

警告エラーがあった場合、警告メッセージを表示し、対象セルの背景色を黄色にします。

エラーがあった場合、エラーメッセージを表示し、対象セルの背景色をピンク色にします。

正常であった場合、終了メッセージを表示し、件数合計及び金額総合計を表示します。

1. 警告エラーの場合

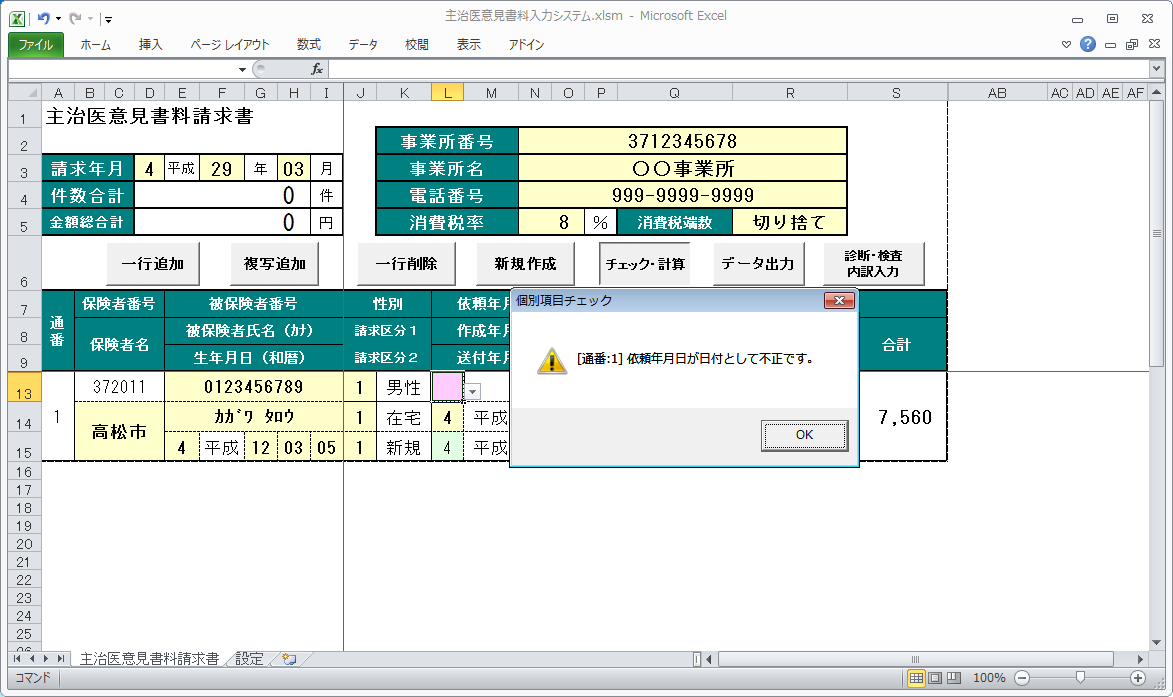


警告メッセージを表示

警告エラー項目の背景色を

黄色にする

1. エラーの場合

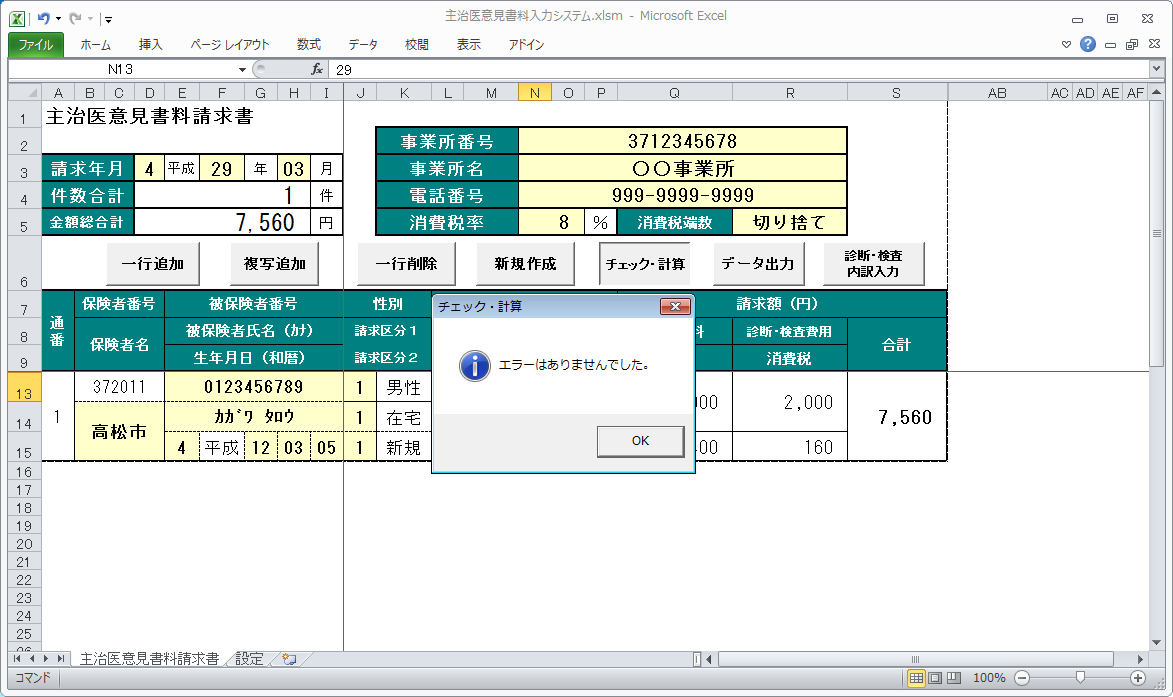


エラー項目の背景色を

ピンク色にする

エラーメッセージを表示

③　正常の場合



件数合計及び金額総合計を表示

完了メッセージを表示

※エラーの内容につきましては、

「8 チェック内容一覧」－『[8-2 [チェック・計算]ボタン　クリック時](#_8-2_「チェック・計算」ボタンクリック時)』をご参照ください。

## 6-6　[データ出力]ボタンについて

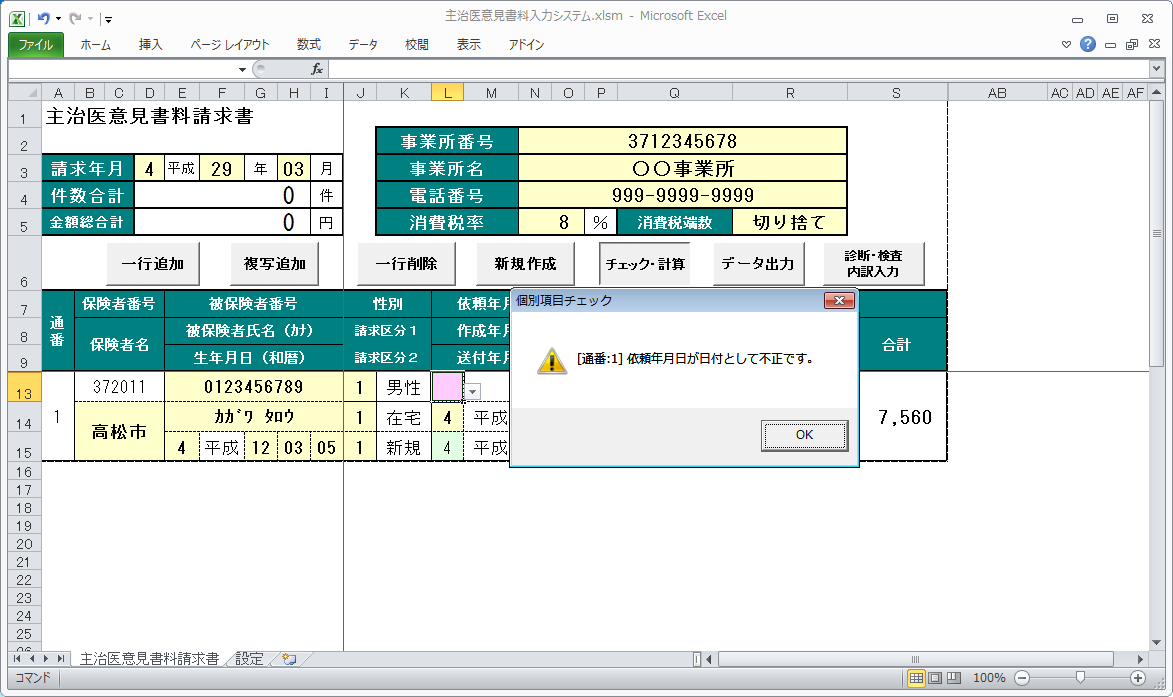
[データ出力]ボタンをクリックすることにより、「主治医意見書料請求書」画面に設定し

ている項目のチェックを行い、国保連合会に提出するファイルを作成します。

『6-5 [チェック・計算]ボタンについて』の内容を含んでおり、エラーが発生した場合は

提出ファイルは作成できません。

* 1. エラーの場合

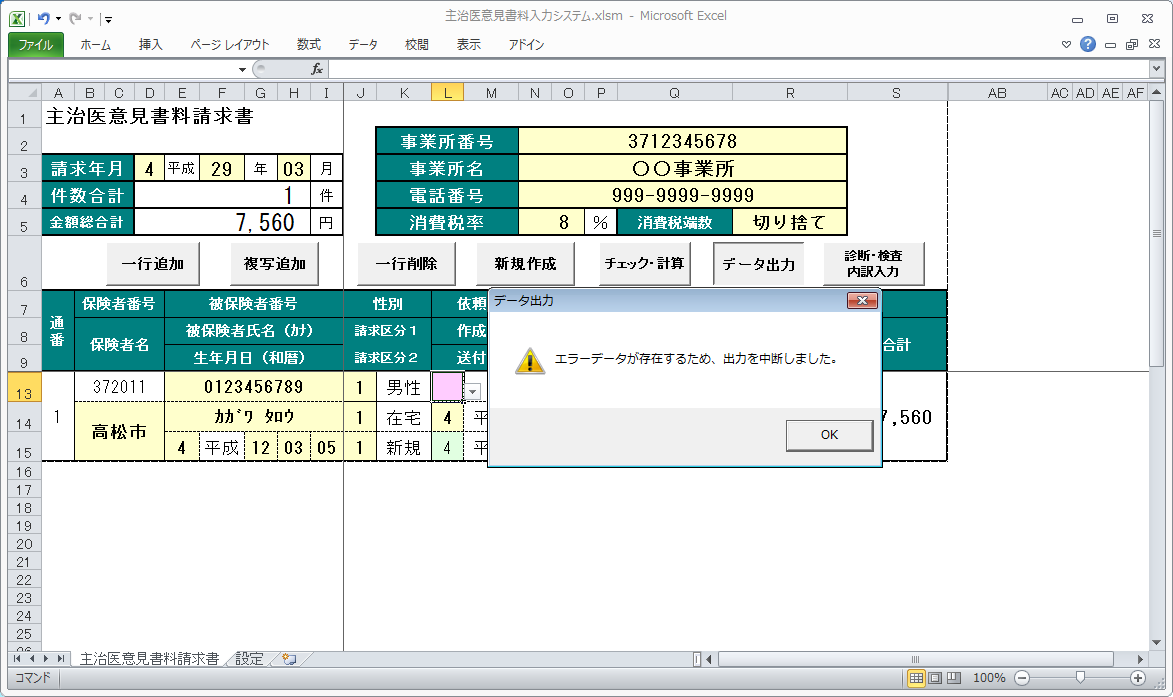


エラーメッセージを表示

エラー項目の背景色を

ピンク色にする

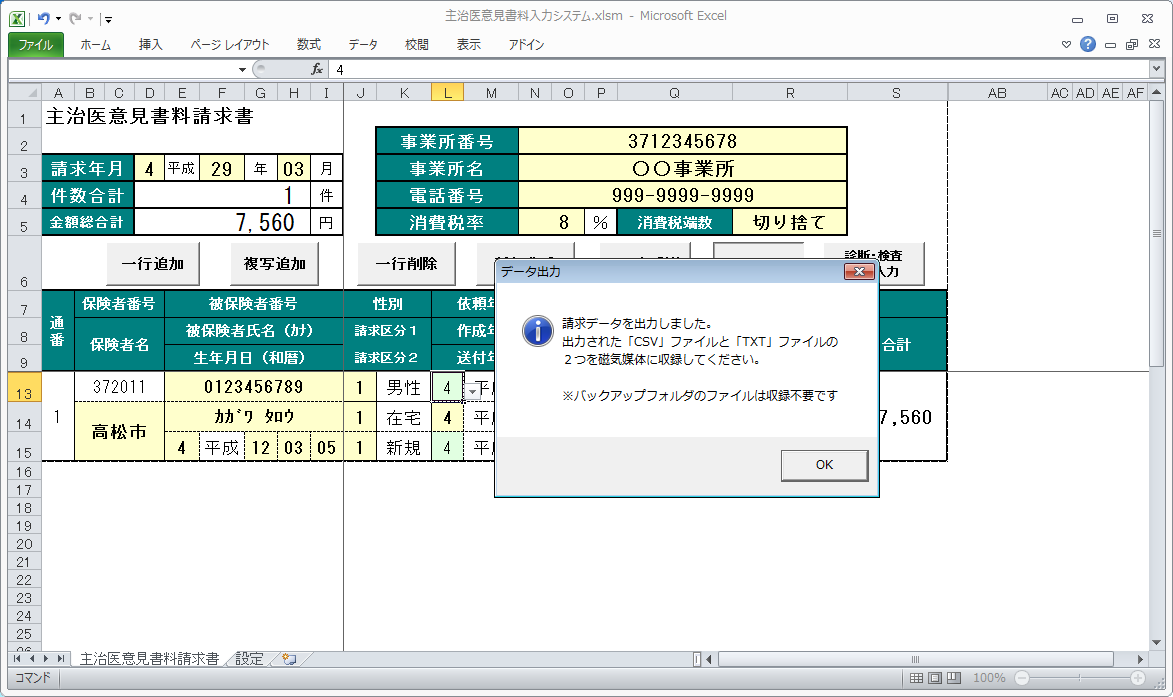
　　エラーメッセージの「ＯＫ」をクリックすると、以下のメッセージを表示します。



※エラーの内容につきましては、

「8 チェック内容一覧」－『[8-2 [チェック・計算]ボタン　クリック時](#_8-2_「チェック・計算」ボタンクリック時)』をご参照ください。

* 1. 正常の場合
     1. 以下のメッセージが表示されますので、「ＯＫ」をクリックします。



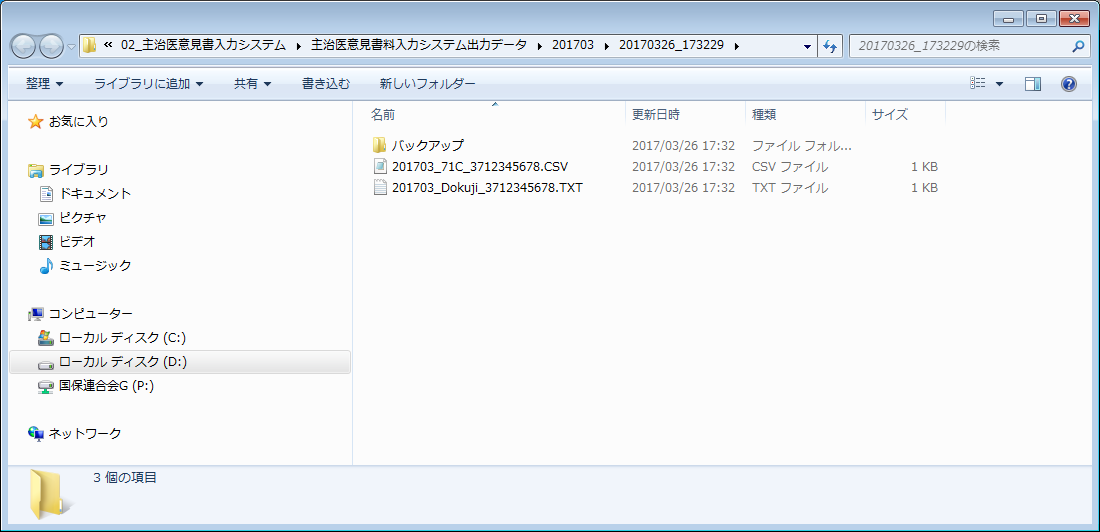
「ＯＫ」ボタンを

クリック

メッセージを表示

* + 1. 国保連合会に提出用ファイルが作成されたフォルダが表示されますので、提出用ファイルが

作成されたことを確認します。



作成ファイルは以下の二つとなります。

・yyyymm（設定請求年月を西暦化）\_71C\_37XXXXXXXX(設定した事業所番号).CSV

・yyyymm（設定請求年月を西暦化）\_Dokuji\_37XXXXXXXX(設定した事業所番号).TXT

※バックアップフォルダには、提出用ファイル作成時点の「主治医意見書料入力システム」を

保存しています。

* + 1. 提出用ファイルが正常に作成されていることを確認後、磁気媒体（ＣＤ）に保存して

　　　　ください。

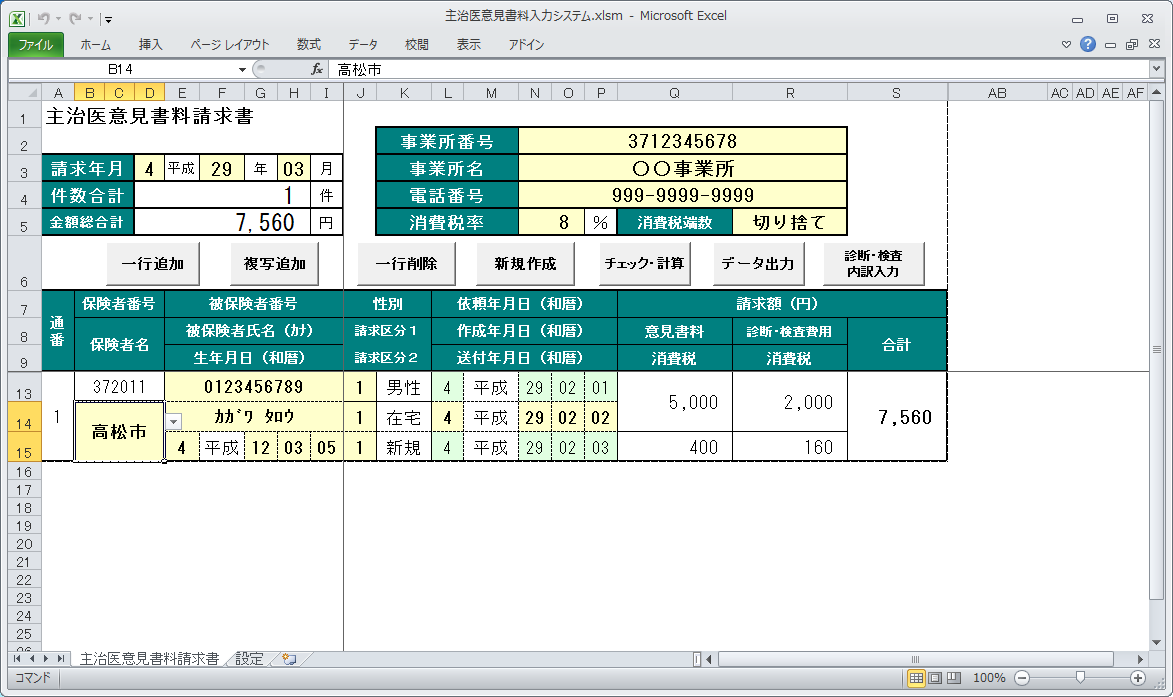
　　　　 　　※詳細は「7 補足説明」－「[7-3 磁気媒体（ＣＤ）へファイルを保存する方法](#_7-3_磁気媒体（ＣＤ）へファイルを保存する方法)」をご参照ください。

## 6-7　[診断・検査内訳入力]ボタンについて

[診断・検査内訳入力]ボタンをクリックすることにより、診断・検査費用の点数及び摘要を

入力するための「診断・検査費用内訳」欄を表示します。

▼「診断・検査費用内訳」ボタン　クリック前



「診断・検査費用内訳」ボタンをクリック

▼「診断・検査費用内訳」ボタン　クリック後



「診断・検査費用内訳」欄を表示

## 6-8　[診断・検査内訳非表示]ボタンについて

[診断・検査内訳非表示]ボタンをクリックすることにより、診断・検査費用の点数及び摘要を

入力するための「診断・検査費用内訳」欄を非表示にし、明細欄を見やすくします。

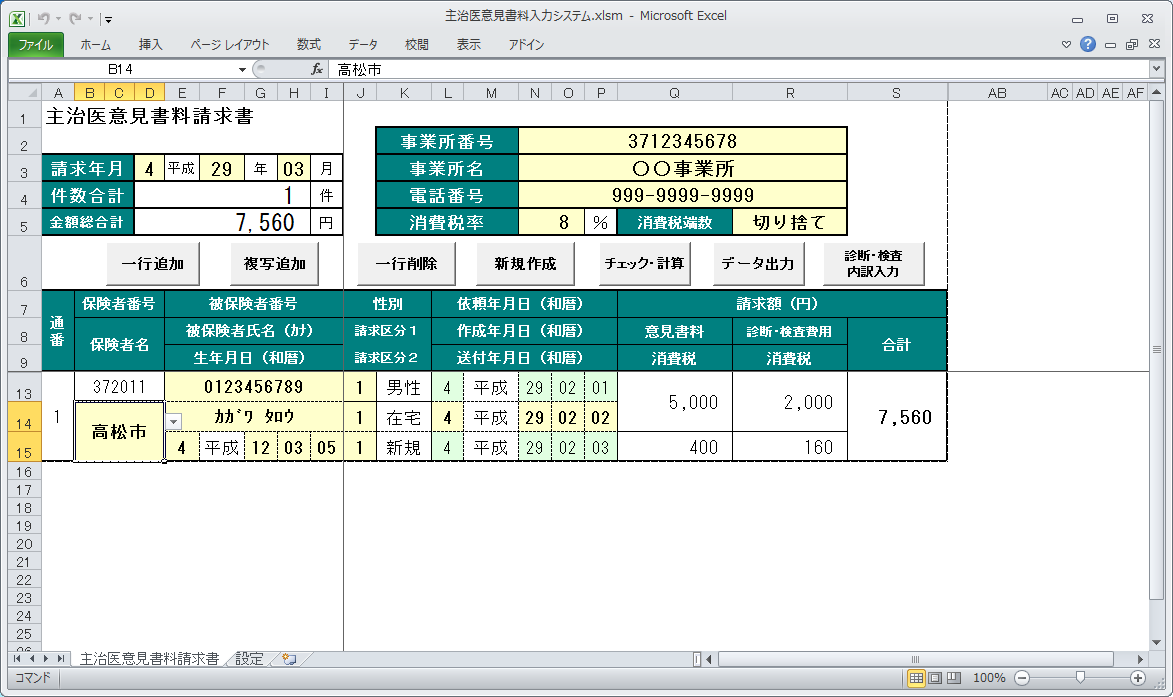
▼「診断・検査費用非表示」ボタン　クリック前



「診断・検査費用非表示」ボタンを

クリック

▼「診断・検査費用非表示」ボタン　クリック後



「診断・検査費用内訳」欄が非表示

# 7　補足説明

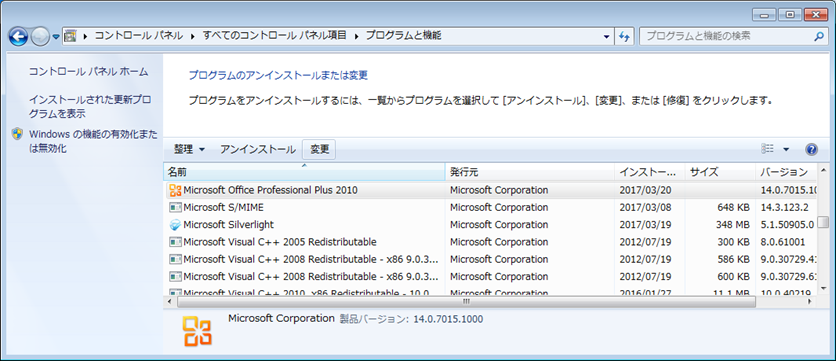
操作について補足説明をします。

例）Microsoft Windows7 及び　Microsoft Office 2010　使用の場合

## 7-1　「VBAマクロ言語サポート」のインストール方法

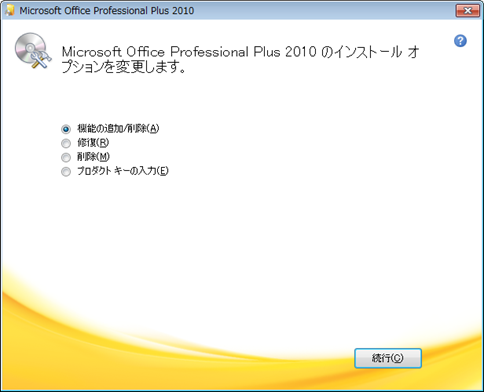
1. Windowsの「スタートメニュー」から「コントロールパネル」－「プログラムと機能」をダブルクリックし、

以下の画面を表示します。



「Microsoft Office」を選択し、[変更]をクリック

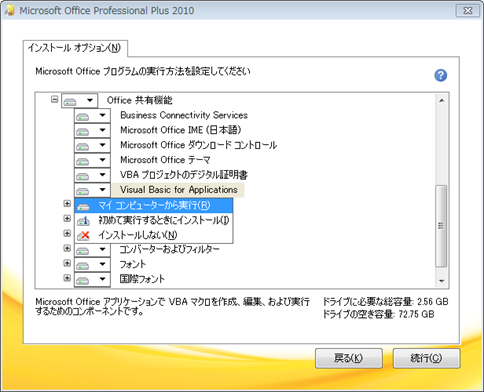
1. 明細の「Microsoft Office」を選択し、メニューの[変更]をクリックします。
2. 以下の画面が表示されるので、[機能の追加／削除]を選択して[続行]ボタンをクリックします。



「機能の追加／削除」を選択し、[続行]ボタンをクリック

「機能の追加／削除」を選択し、[続行]ボタンをクリック

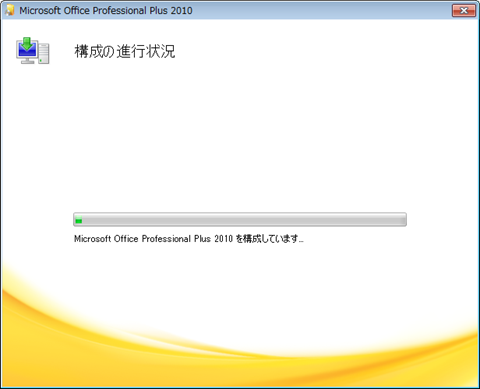
1. 以下の画面が表示されるので、「Office共有機能」－「Visual Basic for Applications」のボタンをクリックして「マイコンピューターから実行」を選択し、[続行]ボタンをクリックします。



「マイコンピューターから実行」を選択し、

[続行ボタン]をクリック

1. 以下の画面が表示され、インストールが始まります。



※初回Office起動時には以下の確認メッセージが表示される場合があります。

　その場合は[はい]ボタンをクリックして「VBAマクロ言語サポート」をインストールしてください。

　【確認メッセージ内容】

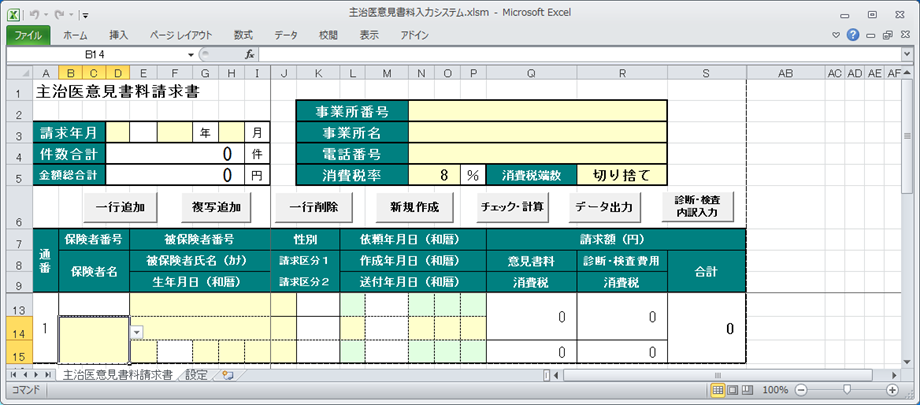
　Microsoft Office Excelがこのアクションを完了するには、VBAマクロ言語サポートが必要です。

この機能は現在インストールされていません。インストールしますか？

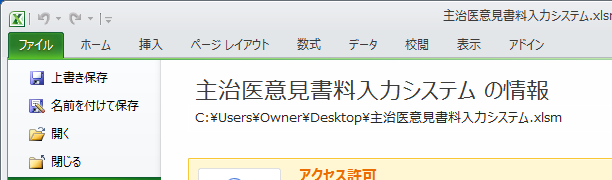
## 7-2　上書き保存でファイルを保存する方法

「主治医意見書料入力システム」を上書きで保存します。

①　Excelの「ファイル」タブをクリックします。



1. 「ファイル」をクリック
2. 「上書き保存」をクリックします。



②「上書き保存」をクリック

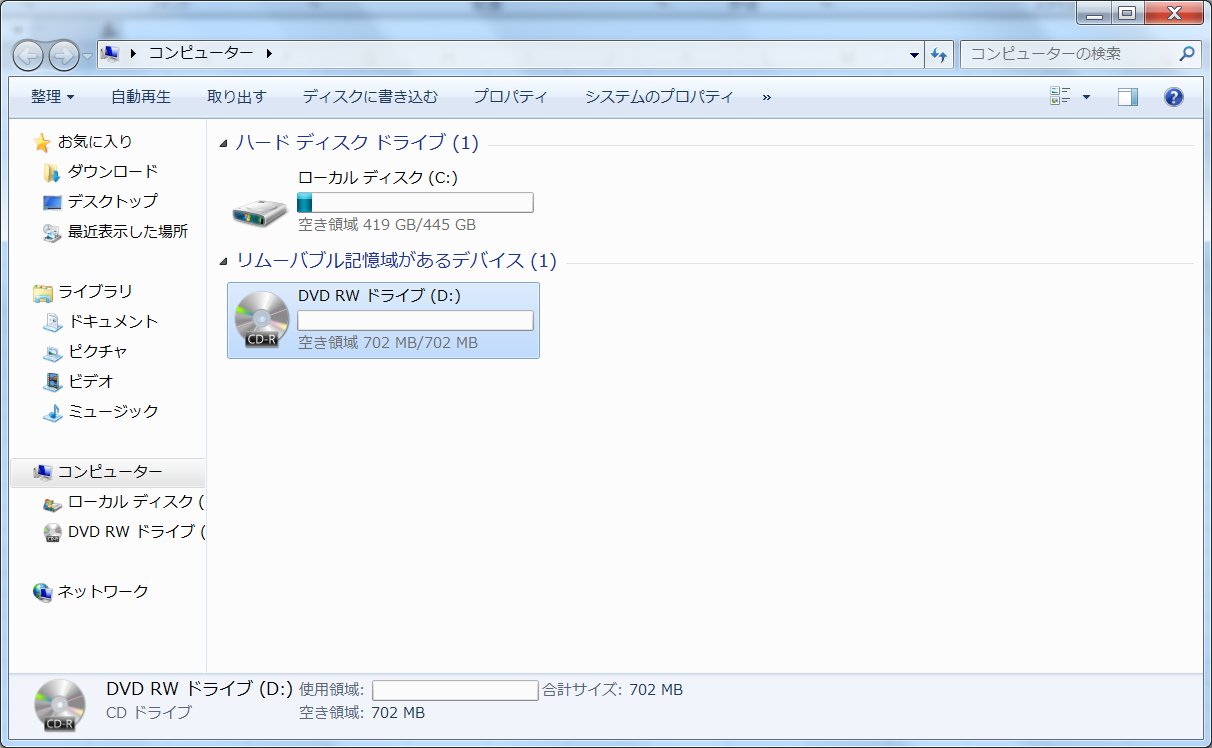
## 7-3　磁気媒体（ＣＤ）へファイルを保存する方法

作成したファイルを磁気媒体（ＣＤ）に保存する手順を説明します。

例）「ＤＶＤ－ＲＷドライブ」をご使用の場合

1. 端末の「ＤＶＤ－ＲＷドライブ」にＣＤをセットします。
2. スタートメニューから「コンピューター」を選択すると以下の画面が表示されますので、表示された

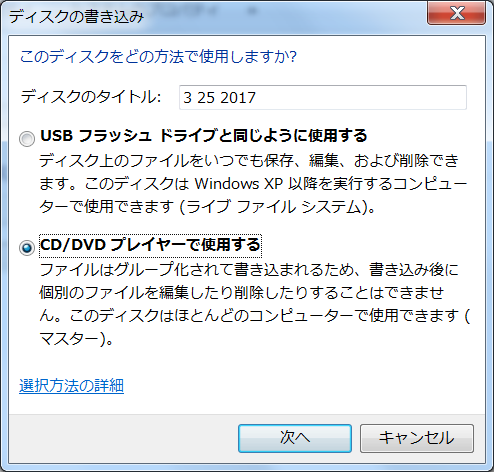
画面の「ＤＶＤ－ＲＷドライブ」をダブルクリックします。



②ダブルクリック

1. 以下の画面が　表示されるので、「ＣＤ／ＤＶＤプレイヤーで使用する」を選択し、

[次へ]ボタンをクリックしてください。



選択する

③「次へ」をクリック

1. 作成したファイルを保存したフォルダを開き、保存対象のファイルを選択します。

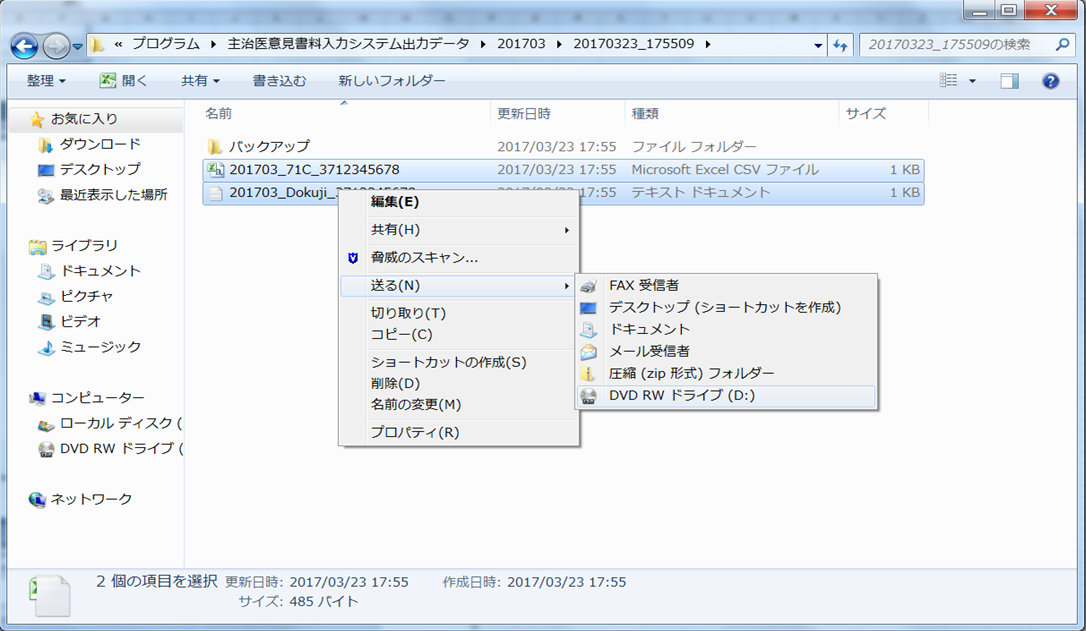
（複数のファイルを選択する場合、[Ctrl]キーを押しながら選択してください。）



④選択して右クリック

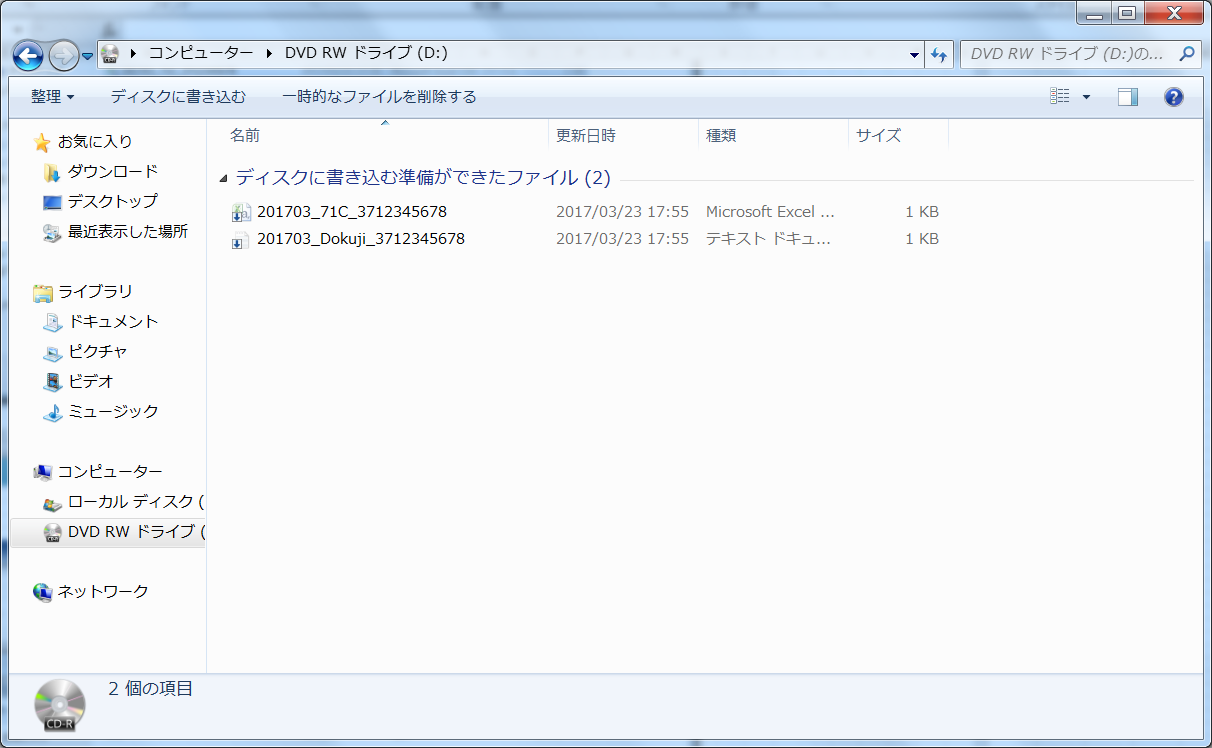
1. 選択したファイル上で右クリックを行い、表示される順に「送る」－「ＤＶＤ－ＲＷドライブ」を

選択します。



⑤マウスでカーソルを移動させて選択

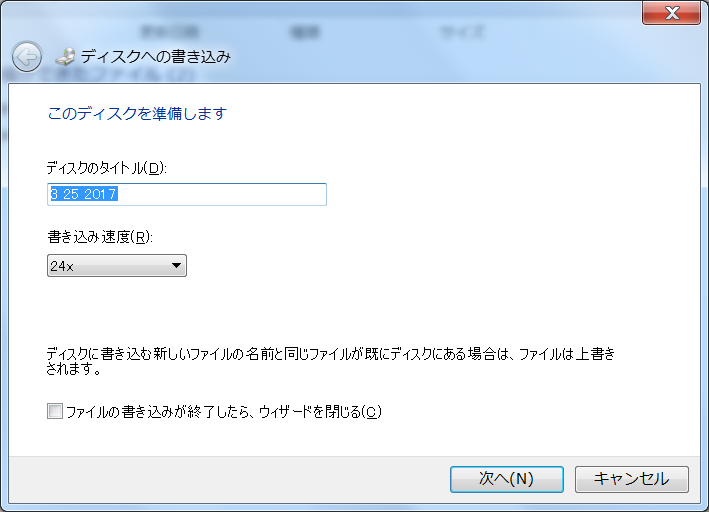
1. 以下の画面が表示されるので、「ディスクに書き込む」をクリックします。



⑥[ディスクに書き込む]を

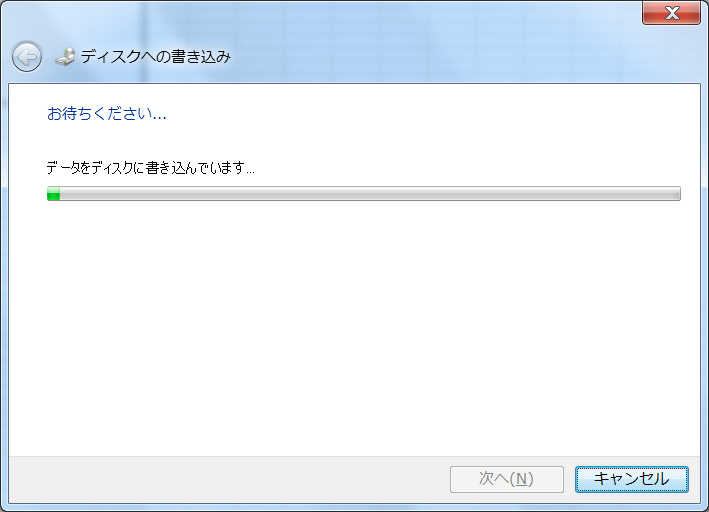
クリック

1. 以下の画面が表示されるので、[次へ]ボタンをクリックします。



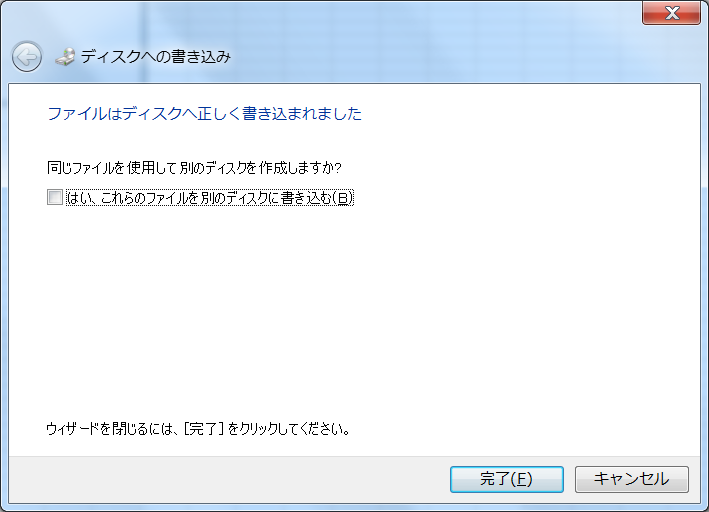
⑦[次へ]をクリック

1. 磁気媒体（ＣＤ）への書き込みが始まり、以下の画面が表示されます。



1. 磁気媒体（ＣＤ）への書き込みが終了したら以下の画面が表示されますので、

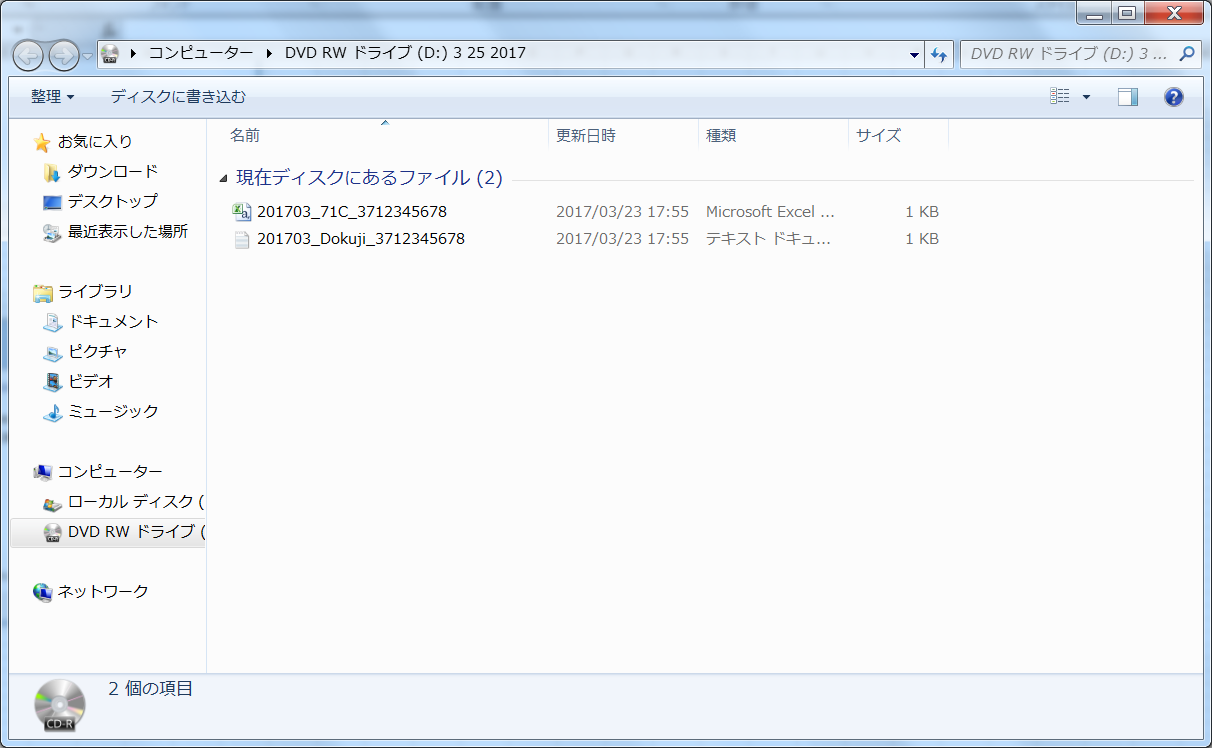
[完了]ボタンをクリックしてください。



⑨[完了]をクリック

1. ファイルを書き込んだ磁気媒体（ＣＤ）を開き、対象ファイルがすべて書き込まれているか

確認してください。



# 8 チェック内容一覧

## 8-1　入力時



| № | 内容 | チェック内容 | エラーメッセージ |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 請求年月チェック | 請求年月の年号にドロップダウンリスト以外の値が入力された | 請求年月の「元号」には「平成」以降の元号コードを入力してください。 |
| 2 | 事業所番号チェック | 事業所番号欄に10桁以外の値が入力された | 「事業所番号」は10桁で入力してください。 |
| 3 | 事業所名チェック | 事業所名に51文字以上の値が入力された | 「事業所名」は50文字以下で入力してください。 |
| 4 | 電話番号チェック | 電話番号に21文字以上の値が入力された | 「電話番号」は21文字以下で入力してください。 |
| 5 | 消費税率チェック | 消費税率欄に0以上の整数ではない値が入力された | 「消費税率」は0以上の整数を入力してください。 |
| 6 | 消費税端数チェック | 消費税端数欄に"切り上げ"、"切り捨て"または"四捨五入"以外が入力された | 「消費税端数」は「切り捨て」「切り上げ」「四捨五入」のいずれかを入力してください。 |
| 7 | 保険者名チェック | 保険者名欄にドロップダウンリスト以外の値が入力された | 存在しない保険者名が入力されています。 |
| 8 | 被保険者番号チェック | 被保険者番号欄に10桁以外の値が入力された | 「被保険者番号」は10桁で入力してください。 |
| 9 | 被保険者氏名チェック | 被保険者氏名欄に51文字以上の値が入力された | 「被保険者氏名」は50文字以下で入力してください。 |
| 10 | 生年月日チェック | 生年月日の年号にドロップダウンリスト以外の値（初期値は1,2,3,4,5）が入力された | 「元号」の数字が不正です。 |
| 11 | 性別チェック | 性別欄にドロップダウンリスト以外の値（初期値は1,2）が入力された | 「性別」の値が不正です。 |
| 12 | 請求区分１チェック | 請求区分１欄にドロップダウンリスト以外の値（初期値は1,2）が入力された | 「請求区分１」の値が不正です。 |
| 13 | 請求区分２チェック | 請求区分２欄にドロップダウンリスト以外の値（初期値は1,2）が入力された | 「請求区分２」の値が不正です。 |
| 14 | 依頼年月日チェック | 依頼年月日の年号にドロップダウンリスト以外の値が入力された | 依頼年月日の「元号」には「平成」以降の元号コードを入力してください。 |
| 15 | 作成年月日チェック | 作成年月日の年号にドロップダウンリスト以外の値が入力された | 作成年月日の「元号」には「平成」以降の元号コードを入力してください。 |
| 16 | 送付年月日チェック | 送付年月日の年号にドロップダウンリスト以外の値が入力された | 送付年月日の「元号」には「平成」以降の元号コードを入力してください。 |
| 17 | 点数チェック | 診断の点数欄に0以上の整数ではない値が入力された | 「点数」は0以上の整数を入力してください。 |
| 18 | 胸部単純Ｘ線撮影の点数欄に0以上の整数ではない値が入力された | 「点数」は0以上の整数を入力してください。 |
| 19 | 血液一般検査の点数欄に0以上の整数ではない値が入力された | 「点数」は0以上の整数を入力してください。 |
| 20 | 血液化学検査の点数欄に0以上の整数ではない値が入力された | 「点数」は0以上の整数を入力してください。 |
| 21 | 尿中一般物質定性・半定量検査の点数欄に0以上の整数ではない値が入力された | 「点数」は0以上の整数を入力してください。 |
| 22 | その他の点数欄に0以上の整数ではない値が入力された | 「点数」は0以上の整数を入力してください。 |
| 23 | 摘要チェック | 診断の摘要欄に51文字以上の値が入力された | 「摘要」５０文字以下で入力してください。 |
| 24 | 胸部単純Ｘ線撮影の摘要欄に51文字以上の値が入力された | 「摘要」５０文字以下で入力してください。 |
| 25 | 血液一般検査の摘要欄に51文字以上の値が入力された | 「摘要」５０文字以下で入力してください。 |
| 26 | 血液化学検査の摘要欄に51文字以上の値が入力された | 「摘要」５０文字以下で入力してください。 |
| 27 | 尿中一般物質定性・半定量検査の摘要欄に51文字以上の値が入力された | 「摘要」５０文字以下で入力してください。 |
| 28 | その他の摘要欄に51文字以上の値が入力された | 「摘要」５０文字以下で入力してください。 |

## 8-2　[チェック・計算]ボタン　クリック時



| № | 内容 | チェック内容 | エラーメッセージ |
| --- | --- | --- | --- |
| 29 | 請求年月チェック | 請求年月が未入力 | 請求年月が未入力です。 |
| 30 | 請求年月の元号、年、月に西暦変換出来ない値が入力されている | 請求年月が日付として不正です。 |
| 31 | 請求年月の元号、年、月にシステム日付の当月及び翌月以外の年月が入力されている | 請求年月が「当月」もしくは「翌月」ではありません。処理を続行しますか？ ※警告エラーのためファイル出力は可能 |
| 32 | 事業所番号チェック | 事業所番号が未入力 | 事業所番号が未入力です。 |
| 33 | 事業所番号に10桁以外の値が入力されている | 事業所番号は10桁で入力してください。 |
| 34 | 事業所番号が半角文字ではない | 事業所番号は半角で入力してください。 |
| 35 | 事業所番号に「37」以外から始まる値が入力されている | 事業所番号は「37」から始まる10桁のコードを設定してください。 |
| 36 | 事業所番号に半角スペースが含まれている | 事業所番号にスペースが含まれています。処理を続行しますか？ ※警告エラーのためファイル出力は可能 |
| 37 | 事業所名チェック | 事業所名が未入力 | 事業所名が未入力です。 |
| 38 | 事業所名にJIS X 0208範囲外の文字が含まれている | 事業所名に使用できない文字が含まれています。 対象の文字は「○文字目」です。 |
| 39 | 電話番号チェック | 電話番号が未入力 | 電話番号が未入力です。 |
| 40 | 消費税率チェック | 消費税率が未入力 | 消費税率が未入力です。 |
| 41 | 消費税端数チェック | 消費税端数が未入力 | 消費税端数が未入力です。 |
| 42 | 保険者名 チェック | 保険者名が未入力 | [通番]保険者名が未入力です。 |

| № | 内容 | チェック内容 | エラーメッセージ |
| --- | --- | --- | --- |
| 43 | 被保険者番号チェック | 被保険者番号が半角文字ではない | [通番]被保険者番号は半角で入力してください。 |
| 44 | 被保険者番号の1文字目が「H」 | [通番]「H」から始まる被保険者番号は国保連合会へ請求できません。 |
| 45 | 被保険者番号に半角スペースが含まれている | [通番]被保険者番号にスペースが含まれています。処理を続行しますか？ ※警告エラーのためファイル出力は可能 |
| 46 | 被保険者氏名チェック | 被保険者氏名が未入力 | [通番]被保険者氏名が未入力です。 |
| 47 | 被保険者氏名が半角カナ以外 | [通番]被保険者氏名は半角カナで入力してください。 |
| 48 | 生年月日チェック | 生年月日が未入力 | [通番]生年月日が未入力です。 |
| 49 | 生年月日の元号、年、月、日に西暦変換出来ない値が入力されている | [通番]生年月日が日付として不正です。 |
| 50 | 性別チェック | 性別が未入力 | [通番]性別が未入力です。 |
| 51 | 請求区分１チェック | 請求区分１が未入力 | [通番]請求区分１が未入力です。 |
| 52 | 請求区分２チェック | 請求区分２が未入力 | [通番]請求区分２が未入力です。 |
| 53 | 依頼年月日チェック | 依頼年月日の元号、年、月、日に西暦変換出来ない値が入力されている | [通番]依頼年月日が日付として不正です。 |
| 54 | 依頼年月日に値が入力されていて、作成年月日と同じかそれより過去の日付になっていない | [通番]依頼年月日は作成年月日と同日もしくは過去の日付を設定してください。 |
| 55 | 作成年月日チェック | 作成年月日が未入力 | [通番]作成年月日が未入力です。 |
| 56 | 作成年月日の元号、年、月、日に西暦変換出来ない値が入力されている | [通番]作成年月日が日付として不正です。 |
| 57 | 作成年月日が請求年月の一日よりも過去の日付でない | [通番]作成年月日は請求年月の一日よりも過去の日付を設定してください。 |
| 58 | 送付年月日チェック | 送付年月日の元号、年、月、日に西暦変換出来ない値が入力されている | [通番]送付年月日が日付として不正です。 |
| 59 | 送付年月日に値が入力されていて、作成年月日と同じかそれより未来の日付になっていない | [通番]送付年月日は作成年月日と同日もしくは未来の日付を設定してください。 |

| № | 内容 | チェック内容 | エラーメッセージ |
| --- | --- | --- | --- |
| 60 | 点数チェック | 診断の点数欄に10001以上の値が入力されている | [通番]「点数」には10000以下の数字を入力してください。 |
| 61 | 胸部単純Ｘ線撮影の点数欄に10001以上の値が入力されている | [通番]「点数」には10000以下の数字を入力してください。 |
| 62 | 血液一般検査の点数欄に10001以上の値が入力されている | [通番]「点数」には10000以下の数字を入力してください。 |
| 63 | 血液化学検査の点数欄に10001以上の値が入力されている | [通番]「点数」には10000以下の数字を入力してください。 |
| 64 | 尿中一般物質定性・半定量検査の点数欄に10001以上の値が入力されている | [通番]「点数」には10000以下の数字を入力してください。 |
| 65 | その他の点数欄に10001以上の値が入力されている | [通番]「点数」には10000以下の数字を入力してください。 |
| 66 | 摘要チェック | 診断の摘要欄にJIS X 0208範囲外の文字が含まれている | [通番]摘要に使用できない文字が含まれています。対象の文字は「○文字目」です。 |
| 67 | 胸部単純Ｘ線撮影の摘要欄にJIS X 0208範囲外の文字が含まれている | [通番]摘要に使用できない文字が含まれています。対象の文字は「○文字目」です。 |
| 68 | 血液一般検査の摘要欄にJIS X 0208範囲外の文字が含まれている | [通番]摘要に使用できない文字が含まれています。対象の文字は「○文字目」です。 |
| 69 | 血液化学検査の摘要欄にJIS X 0208範囲外の文字が含まれている | [通番]摘要に使用できない文字が含まれています。対象の文字は「○文字目」です。 |
| 70 | 尿中一般物質定性・半定量検査の摘要欄にJIS X 0208範囲外の文字が含まれている | [通番]摘要に使用できない文字が含まれています。対象の文字は「○文字目」です。 |
| 71 | その他の摘要欄にJIS X 0208範囲外の文字が含まれている | [通番]摘要に使用できない文字が含まれています。対象の文字は「○文字目」です。 |
| 72 | 重複チェック | 「保険者名」「被保険者番号」「作成年月日」が全て同一のレコードが２件以上存在する | [通番]「保険者名」「被保険者番号」「作成年月日」が全て同一のレコードを２件以上登録することは出来ません。重複しているレコードの通番は[通番]です。 |

## 8-3　その他



| № | 内容 | チェック内容 | エラーメッセージ |
| --- | --- | --- | --- |
| 73 | その他のエラー | その他の予期せぬエラーが発生した | システムエラーが発生しました。 エラー番号は : [エラー番号]です。エラー理由 : [エラー理由] |